

要安全確認計画記載建築物 耐震診断結果一覧

[2019年2月28日 公表]

[2024年3月27日 更新]

| 対象道路(20路線) | | | |
|----------------|----|---------------|----|
| 道路名 | 頁 | 道路名 | 頁 |
| 東名高速道路 | | 県道12号横浜上麻生線 | 12 |
| 国道466号(第三京浜道路) | | 県道13号横浜生田線 | 14 |
| 首都高速道路 | 1 | 県道14号鶴見溝の口線 | 14 |
| 国道1号 | 1 | 県道21号横浜鎌倉線 | 15 |
| 国道15号 | 4 | 県道22号横浜伊勢原線 | 17 |
| 国道16号 | 4 | 県道30号戸塚茅ヶ崎線 | |
| 国道133号 | 9 | 県道45号丸子中山茅ヶ崎線 | 17 |
| 国道246号 | 10 | 横浜市道みなと大通り線 | 17 |
| 県道2号東京丸子横浜線 | 10 | 横浜市道山下本牧磯子線 | 18 |
| 県道6号東京大師横浜線 | | 横浜市道環状2号線 | 19 |

※頁が斜線となっている道路は該当の建築物がない道路

<横浜市>

| 前面道路名 | 建築物の位置 | 建物名称 | 用途 | 耐震診断の方法の名称 | 構造耐力上主要な部分の地震に対する安全性の評価の結果 | | | | 耐震改修等の予定 (耐震性が確保されているものには斜線を引いています。) | | 備考 | |
|--------|------------------|-------------------------|-------------|------------|---|------------------------------|-------|--------------------|---|-------|--------------------|--|
| | | | | | 内容 | 実施時期 | | | | | | |
| 首都高速道路 | 神奈川県守屋町一丁目1番地4 | 中外倉庫運輸株式会社 冷凍倉庫 | | | | | | | | | | |
| | | 冷凍倉庫棟 | 倉庫 | 5-3 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版、2017年版) | Is/Iso | 0.45 | $C_{TU} \cdot S_D$ | 0.27 | | | 耐震診断の範囲は地上1階～地上4階部分 |
| | | 荷捌棟 | 倉庫 | 5-3 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版、2017年版) | Is | 0.02 | q | 0.09 | | | 耐震診断の範囲は地上5階部分 |
| 首都高速道路 | 神奈川県新浦島町二丁目1番地2 | 日本通運(株) 横浜航空貨物センター | | | | | | | | | | |
| | | A棟 | 倉庫 | 5-3 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版、2017年版) | Is/Iso | 1.00 | $CTU \cdot SD$ | 0.31 | | | |
| | | B棟 | 倉庫 | 5-3 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版、2017年版) | Is/Iso | 1.01 | $C_{TU} \cdot S_D$ | 0.65 | | | |
| 首都高速道路 | 神奈川県金港町5番地36 | 東興ビル | 事務所 | 5-5 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(1997年版)【充腹】 | Is/Iso | 1.07 | $C_T \cdot S_D$ | 0.25 | | | |
| 首都高速道路 | 西区北幸一丁目11番地10外 | 第百ビル | 事務所・ホテル | 5-6 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2009年版)【充腹】 | Is/Iso | 0.61 | $C_{TU} \cdot S_D$ | 0.29 | 耐震改修 | 2021年着工 2022年完了 | |
| 首都高速道路 | 西区北軽井沢8番地8外 | 三ツ沢換気所 | 換気所 | 6 | 一般財団法人建築保全センターによる「官庁施設の総合耐震診断基準」 | $Qu / (\alpha \cdot Q_{un})$ | 1.18 | GIs | 0.79 | | | |
| 首都高速道路 | 中区松影町二丁目8番地6外 | 横浜エレベータ(株) 本社ビル | | | | | | | | | | |
| | | | 事務所 | 5-6 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2009年版)【非充腹】 | Is/Iso | 1.55 | $C_{TU} \cdot S_D$ | 0.41 | | | 耐震診断の範囲は地上1階～地上4階部分 |
| | | | 事務所 | 5-3 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版、2017年版) | Is/Iso | 1.00 | $C_{TU} \cdot S_D$ | 0.33 | | | 耐震診断の範囲は地上5階～地上9階部分 |
| 国道1号 | 鶴見区尻手二丁目134番地1 | 鶴見パークハイツ | | | | | | | | | | |
| | | | 共同住宅 | 5-6 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2009年版)【充腹】 | Is/Iso | 0.72 | $C_{TU} \cdot S_D$ | 0.34 | | | 耐震診断の範囲は地上1階～地上4階部分 耐震改修予定(2020年以降) |
| | | | 共同住宅 | 5-3 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版、2017年版) | Is/Iso | 0.37 | $C_{TU} \cdot S_D$ | 0.28 | | | 耐震診断の範囲は地上5階～地上7階部分 |
| 国道1号 | 鶴見区下末吉四丁目814番地1 | 吉田ビル | 共同住宅・店舗・事務所 | 5-3 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版、2017年版) | Is/Iso | 0.35 | $C_{TU} \cdot S_D$ | 0.27 | | | 耐震改修予定(時期未定) |
| 国道1号 | 鶴見区岸谷三丁目1752番地3 | ナトリビル | 居宅・事務所 | 5-3 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版、2017年版) | Is/Iso | 0.63 | $C_{TU} \cdot S_D$ | 0.38 | | | |
| 国道1号 | 神奈川県子安台一丁目54番地1 | 子安台第二ビル住宅 | 共同住宅・倉庫・駐車場 | 5-6 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2009年版)【非充腹】 | Is/Iso | 0.50 | $C_{TU} \cdot S_D$ | 0.30 | | | |
| 国道1号 | 神奈川県子安台一丁目55番地1外 | 子安台共同ビル | | | | | | | | | | |
| | | 本体部分 | 共同住宅・店舗 | 5-6 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2009年版)【充腹】 | Is/Iso | 0.67 | $C_{TU} \cdot S_D$ | 0.13 | | | |
| | | 別棟 | 共同住宅・店舗 | 4-1 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第1次診断法」により想定する地震動に対して所要の耐震性を確保していることを確認する方法 | Is/Iso | 1.51 | - | - | | | |
| 国道1号 | 神奈川県入江一丁目28番地5 | YSK新子安ビル | 居宅・店舗 | 5-3 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版、2017年版) | Is/Iso | 0.46 | $C_{TU} \cdot S_D$ | 0.26 | | | |
| 国道1号 | 神奈川県富家町1番地3外 | 神奈川公会堂 | | | | | | | | | | |
| | | ホール棟 | 公会堂 | 5-2 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(1990年版) | Is/Iso | 1.81 | $C_T \cdot S_D$ | 1.07 | | | |
| | | 管理棟 | 公会堂 | 5-4 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(1983年版) | Is/Iso | 1.96 | - | - | | | |
| 国道1号 | 神奈川県富家町1番地1、13外 | イオン東神奈川店 スカイハイツーカイ | | | | | | | | | | |
| | | イオン東神奈川(神奈川県富家町1番地1外) | 店舗・事務所・駐車場 | 5-3 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版、2017年版) | Is/Iso | 1.01 | $C_{TU} \cdot S_D$ | 0.66 | | | |
| | | スカイハイツーカイ(神奈川県富家町1番地13) | 居宅・店舗 | 15 | 建築物の構造耐力上主要な部分が昭和56年6月1日以降におけるある時点の建築基準法(昭和25年法律第201号)並びにこれに基づく命令及び条例の規定(構造耐力に係る部分(構造計算にあつては、地震に係る部分に限る。))に限る。に適合するものであることを確認する方法 | 確認できる | 確認できる | - | - | | | 建築基準法第38条の規定に基づき認定の取得済み |
| 国道1号 | 神奈川県西神奈川一丁目9番地1 | 小児療育相談センター | | | | | | | | | | |
| | | | 診療所 | 5-3 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版、2017年版) | Is/Iso | 1.15 | $C_{TU} \cdot S_D$ | 0.72 | 耐震改修等 | 未定 | 鉄骨造部分のRC造部分への荷重伝達は不可能であるため、倒壊又は崩壊する危険性が高いと判断する |
| | | | 診療所 | 4-1 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第1次診断法」により想定する地震動に対して所要の耐震性を確保していることを確認する方法 | Is/Iso | 1.92 | - | - | | | 塔屋部分 |
| 国道1号 | 神奈川県二ツ谷町9番地1 | 村井ビル | 店舗・事務所 | 3-2 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(1996年版、2011年版) | Is | 0.42 | q | 1.42 | | | |
| 国道1号 | 神奈川県二ツ谷町10番地1 | 二ツ谷ビル | 店舗・事務所 | 5-3 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版、2017年版) | Is/Iso | 1.00 | $CTU \cdot SD$ | 0.61 | | | |
| 国道1号 | 神奈川県反町二丁目16番地4外 | コーボサツク | | | | | | | | | | |
| | | | 共同住宅・店舗・事務所 | 5-6 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2009年版)【非充腹】 | Is/Iso | 0.15 | $C_{TU} \cdot S_D$ | 0.28 | | | 耐震診断の範囲は地上1階～地上4階部分 |
| | | | 共同住宅・店舗・事務所 | 5-3 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版、2017年版) | Is/Iso | 0.88 | $C_{TU} \cdot S_D$ | 0.54 | | | 耐震診断の範囲は地上5階～地上7階部分 |
| 国道1号 | 神奈川県反町二丁目16番地2 | マックスワトビル | | | | | | | | | | |
| | | | 共同住宅・店舗・事務所 | 5-6 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2009年版)【充腹】 | Is/Iso | 1.00 | $C_{TU} \cdot S_D$ | 0.38 | | | 耐震診断の範囲は地上1階～地上5階部分 |
| | | | 共同住宅・店舗・事務所 | 5-3 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版、2017年版) | Is/Iso | 0.85 | $C_{TU} \cdot S_D$ | 0.51 | | | 耐震診断の範囲は地上6階～地上9階部分 耐震改修予定(実施時期未定) |
| 国道1号 | 神奈川県反町二丁目16番地1 | トーアビル | 共同住宅・店舗・事務所 | 5-6 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2009年版)【充腹】 | Is/Iso | 1.24 | $C_{TU} \cdot S_D$ | 0.43 | | | |

| 前面道路名 | 建築物の位置 | 建物名称 | 用途 | 耐震診断の方法の名称 | 構造耐力上主要な部分の地震に対する安全性の評価の結果 | | | | 耐震改修等の予定 (耐震性が確保されているものには斜線を引いています。) | | 備考 |
|-------|--------------------|---------------|-----------------|------------|---|--------|------|--------------------|---|------|--|
| | | | | | | | | | 内容 | 実施時期 | |
| 国道1号 | 神奈川県反町二丁目14番地4 外 | パークシニア横濱 | 共同住宅・店舗・事務所 | 5-6 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2009年版)【非充腹】 | Is/Iso | 0.16 | $C_{TU} \cdot S_D$ | 0.29 | | |
| 国道1号 | 神奈川県松本町一丁目2番地3 | 吉田ビル | 店舗 | 5-3 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版、2017年版) | Is/Iso | 0.85 | $C_{TU} \cdot S_D$ | 0.44 | | |
| 国道1号 | 神奈川県上反町二丁目16番地11外 | ラバンビルディング反町 | 共同住宅・店舗 | 5-3 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版、2017年版) | Is/Iso | 0.01 | $C_{TU} \cdot S_D$ | 0.11 | | 耐震診断の範囲は地上1階～地上6階部分 |
| | | | | 3-2 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨造建築物の耐震診断指針」(1996年版、2011年版) | Is | 0.23 | q | 0.92 | | 耐震診断の範囲は地上1階～地上2階鉄骨造部分 |
| 国道1号 | 神奈川県松本町三丁目22番地9 | 山本ビル | 共同住宅・店舗 | 5-3 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版、2017年版) | Is/Iso | 0.28 | $C_{TU} \cdot S_D$ | 0.22 | | |
| 国道1号 | 神奈川県松本町三丁目21番地4 | Casa 横濱反町 | 共同住宅・事務所 | 5-3 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版、2017年版) | Is/Iso | 1.00 | $C_{TU} \cdot S_D$ | 0.60 | | |
| 国道1号 | 神奈川県松本町三丁目21番地7 | メゾン・シャングリラ | 共同住宅・店舗 | 5-6 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2009年版)【非充腹】 | Is/Iso | 0.21 | $C_{TU} \cdot S_D$ | 0.10 | | |
| 国道1号 | 神奈川県松本町三丁目27番地5 | 坂口ビル | 共同住宅・店舗・事務所 | 3-2 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨造建築物の耐震診断指針」(1996年版、2011年版) | Is | 0.06 | q | 0.25 | | |
| 国道1号 | 神奈川県松本町四丁目28番地20 | 三港マンション | 共同住宅・事務所 | 5-3 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版、2017年版) | Is/Iso | 0.56 | $C_{TU} \cdot S_D$ | 0.42 | | |
| 国道1号 | 神奈川県松ヶ丘35番地12 外 | 松ヶ丘ビル | 共同住宅・事務所 | 5-6 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2009年版)【充腹】 | Is/Iso | 0.80 | $C_{TU} \cdot S_D$ | 0.38 | | 耐震診断の範囲は地上1階～地上4階Y方向部分 |
| | | | | 5-6 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2009年版)【非充腹】 | Is/Iso | 0.60 | $C_{TU} \cdot S_D$ | 0.29 | | 耐震診断の範囲は地上1階～地上4階X方向部分 |
| | | | | 5-3 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版、2017年版) | Is/Iso | 0.05 | $C_{TU} \cdot S_D$ | 0.18 | | 耐震診断の範囲は地上5階～地上10階部分 |
| 国道1号 | 神奈川県松本町六丁目41番地1 | 協栄ビル | 共同住宅・店舗 | 5-3 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版、2017年版) | Is/Iso | 0.25 | $C_{TU} \cdot S_D$ | 0.19 | | 耐震診断の範囲は地上1階～地上5階部分 耐震改修検討中(2022年～2024年頃実施予定) |
| | | | | 3-2 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨造建築物の耐震診断指針」(1996年版、2011年版) | Is | 0.08 | q | 0.30 | | 耐震診断の範囲は地上5階鉄骨造部分 耐震改修検討中(2022年～2024年頃実施予定) |
| 国道1号 | 神奈川県松本町五丁目39番地7 | 松本ビル | 共同住宅・事務所 | 5-3 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版、2017年版) | Is/Iso | 1.06 | $C_{TU} \cdot S_D$ | 0.65 | | |
| 国道1号 | 神奈川県三ツ沢下町40番地2 | 三ツ澤ビル | 店舗・事務所 | 5-3 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版、2017年版) | Is/Iso | 0.13 | $C_{TU} \cdot S_D$ | 0.10 | | |
| 国道1号 | 神奈川県三ツ沢下町43番地3 | 豊源ビル | 居宅・店舗 | 3-2 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨造建築物の耐震診断指針」(1996年版、2011年版) | Is | 0.12 | q | 0.49 | | |
| 国道1号 | 神奈川県三ツ沢下町43番地5 外 | 高橋ビル | 居宅・店舗・事務所 | 5-3 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版、2017年版) | Is/Iso | 0.43 | $C_{TU} \cdot S_D$ | 0.33 | | |
| 国道1号 | 戸塚区汲沢町字細田1184番地1 外 | 石井第三ビル | 共同住宅・店舗・事務所 | 5-3 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版、2017年版) | Is/Iso | 0.75 | $C_{TU} \cdot S_D$ | 0.76 | | |
| 国道1号 | 神奈川県西神奈川一丁目6番地2 外 | サクラビア東神奈川 | | | | | | | | | |
| | | サクラビル | 共同住宅・店舗 | 5-6 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2009年版)【充腹】 | Is/Iso | 0.82 | $C_{TU} \cdot S_D$ | 0.30 | | 耐震改修等検討中 |
| | | 駐車場ビル | 駐車場 | 5-3 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版、2017年版) | Is/Iso | 0.62 | $C_{TU} \cdot S_D$ | 0.48 | | 耐震改修等検討中 |
| 国道1号 | 神奈川県西神奈川一丁目6番地2 外 | サクラピアビル | 共同住宅・店舗・診療所・事務所 | 5-6 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2009年版)【充腹】 | Is/Iso | 1.20 | $C_{TU} \cdot S_D$ | 0.27 | | |
| | | 石山ビル | 居宅・店舗 | 5-3 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版、2017年版) | Is/Iso | 0.23 | $C_{TU} \cdot S_D$ | 0.15 | | |
| | | シアーイマンション神奈川 | 共同住宅・店舗 | 5-6 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2009年版)【非充腹】 | Is/Iso | 0.45 | $C_{TU} \cdot S_D$ | 0.27 | | 耐震診断の範囲は地上1階～地上7階部分 |
| 国道1号 | 神奈川県青木町2番地1 外 | シアーイマンション神奈川 | 共同住宅・店舗 | 5-3 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版、2017年版) | Is/Iso | 0.50 | $C_{TU} \cdot S_D$ | 0.38 | | 耐震診断の範囲は地上8階～地上11階部分 |
| | | | | | | | | | | | |
| 国道1号 | 神奈川県栄町2番地1 外 | キコー横浜 | 共同住宅・店舗 | 5-6 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2009年版)【充腹】 | Is/Iso | 0.10 | $C_{TU} \cdot S_D$ | 0.25 | | |
| 国道1号 | 西区戸部本町50番地4 | 栗原ビル | 居宅・店舗・事務所 | 5-3 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版、2017年版) | Is/Iso | 0.68 | $C_{TU} \cdot S_D$ | 0.41 | | |
| 国道1号 | 西区浜松町50番地 | パピリオータ西横浜 | 共同住宅・店舗・事務所 | 5-6 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2009年版)【充腹】 | Is/Iso | 1.01 | $C_{TU} \cdot S_D$ | 0.26 | | 耐震診断の範囲は地上1階～地上2階部分 |
| | | | | 5-6 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2009年版)【非充腹】 | Is/Iso | 1.00 | $C_{TU} \cdot S_D$ | 0.47 | | 耐震診断の範囲は地上3階～地上8階部分 |
| 国道1号 | 西区浜松町28番地 | 西横浜クリス・コーポ | 共同住宅・店舗 | 5-3 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版、2017年版) | Is/Iso | 0.39 | $C_{TU} \cdot S_D$ | 0.26 | | |
| 国道1号 | 西区久保町253番地1 | ライオンズマンション西横浜 | 共同住宅・店舗 | 5-6 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2009年版)【充腹】 | Is/Iso | 0.65 | $C_{TU} \cdot S_D$ | 0.50 | | |

| 前面道路名 | 建築物の位置 | 建物名称 | 用途 | 耐震診断の方法の名称 | 構造耐力上主要な部分の地震に対する安全性の評価の結果 | | | | 耐震改修等の予定 (耐震性が確保されているものには斜線を引いています。) | | 備考 | | |
|-------|---|--------------|--|--------------------|--|--------------------|---|--------------------|---|----------------------|------|---|---------------------|
| | | | | | | | | | 内容 | 実施時期 | | | |
| 国道1号 | 保土ヶ谷区西久保町121番地 | 保土ヶ谷スカイマンション | | A棟 | 共同住宅 | 5-3 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版、2017年版) | Is/Iso | 0.60 | $C_{TU} \cdot S_D$ | 0.38 | | |
| | | B棟 | 共同住宅 | 4-1 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第1次診断法」により想定する地震動に対して所要の耐震性を確保していることを確認する方法 | Is/Iso | 1.01 | - | - | | | | |
| 国道1号 | 保土ヶ谷区岩井町123番地2外 | 保土ヶ谷駅前ハイソ2号棟 | | 5-6 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2009年版)【充腹】 | Is/Iso | 1.07 | $C_{TU} \cdot S_D$ | 0.21 | | | 耐震診断の範囲は地上1階～地上8階部分 | |
| | | 5-3 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版、2017年版) | Is/Iso | 1.01 | $C_{TU} \cdot S_D$ | 0.37 | | | 耐震診断の範囲は地上9階～地上11階部分 | | | |
| 国道1号 | 保土ヶ谷区岩井町4番地92 | 保土ヶ谷マンション | | 5-3 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版、2017年版) | Is/Iso | 1.00 | $C_T \cdot S_D$ | 0.63 | | | | |
| 国道1号 | 保土ヶ谷区岩井町54番地3 | 布浦ビル | | 5-3 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版、2017年版) | Is/Iso | 0.70 | $C_{TU} \cdot S_D$ | 0.43 | | | 耐震診断の範囲は地上1階～地上5階部分 | |
| | | 4-1 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第1次診断法」により想定する地震動に対して所要の耐震性を確保していることを確認する方法 | Is/Iso | 2.47 | - | - | | | 耐震診断の範囲は屋根階部分 | | | |
| 国道1号 | 保土ヶ谷区保土ヶ谷町一丁目81番地2外 | 横浜ハイソ | | 5-3 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版、2017年版) | Is/Iso | 0.36 | $C_{TU} \cdot S_D$ | 0.29 | | | | |
| 国道1号 | 保土ヶ谷区権太坂三丁目533番地2 | NICハイム保土ヶ谷 | | A棟 | 共同住宅 | 5-6 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2009年版)【非充腹】 | Is/Iso | 0.85 | $C_{TU} \cdot S_D$ | 0.41 | | 耐震診断の範囲は地上1階部分 |
| | | 5-3 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版、2017年版) | Is/Iso | 0.51 | $C_{TU} \cdot S_D$ | 0.32 | | | 耐震診断の範囲は地上2階～地上7階部分 | | | |
| | | B棟 | 共同住宅 | 5-6 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2009年版)【非充腹】 | Is/Iso | 0.80 | $C_{TU} \cdot S_D$ | 0.38 | | | 耐震診断の範囲は地上1階部分 | |
| | | 5-3 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版、2017年版) | Is/Iso | 0.58 | $C_{TU} \cdot S_D$ | 0.31 | | | 耐震診断の範囲は地上2階～地上7階部分 | | | |
| 5-3 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版、2017年版) | Is/Iso | 0.70 | $C_{TU} \cdot S_D$ | 0.34 | | | | | | | | |
| 国道1号 | 保土ヶ谷区権太坂三丁目652番地2外 | フジレジデンス | | 5-3 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版、2017年版) | Is/Iso | 0.17 | $C_{TU} \cdot S_D$ | 0.36 | | | | |
| 国道1号 | 戸塚区平戸五丁目1321番地1外 | いずみプラザ東戸塚 | | 住居棟 | 共同住宅・店舗 | 5-3 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版、2017年版) | Is/Iso | 0.64 | $C_{TU} \cdot S_D$ | 0.35 | | 耐震改修予定(実施時期未定) |
| | | 店舗棟 | 共同住宅・店舗 | 5-3 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版、2017年版) | Is/Iso | 1.00 | $C_{TU} \cdot S_D$ | 0.60 | | | | |
| 国道1号 | 戸塚区平戸町字善井下1020番地1外 | レジデンス石半 | | 5-3 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版、2017年版) | Is/Iso | 0.99 | $C_{TU} \cdot S_D$ | 0.42 | | | 隣接河川の地形係数G=1.1よりIso=0.66 屋上に通じる出入口を施錠し、屋上に人が立ち入れないようにしました。 | |
| 国道1号 | 戸塚区品濃町字霞田1番地1外 | シャトレー戸塚ガーデン | | 5-3 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版、2017年版) | Is/Iso | 0.61 | $C_{TU} \cdot S_D$ | 0.27 | | | | |
| 国道1号 | 戸塚区前田町字原田67番地3 | 前田町市街地住宅 | | A棟 | 共同住宅・店舗 | 5-5 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(1997年版)【充腹】 | Is/Iso | 1.43 | $C_T \cdot S_D$ | 0.78 | | 耐震診断の範囲は地上1階～地上2階部分 |
| | | 5-2 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(1990年版) | Is/Iso | 1.73 | $C_T \cdot S_D$ | 1.04 | | | 耐震診断の範囲は地上3階～地上7階部分 | | | |
| | | B棟 | 共同住宅・店舗 | 5-5 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(1997年版)【充腹】 | Is/Iso | 1.35 | $C_T \cdot S_D$ | 0.64 | | | 耐震診断の範囲は地上1階～地上2階部分 | |
| | | 5-2 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(1990年版) | Is/Iso | 1.28 | $C_T \cdot S_D$ | 0.77 | | | 耐震診断の範囲は地上3階～地上7階部分 | | | |
| 国道1号 | 戸塚区柏尾町字尾崎台440番地1 | 尾崎台ビル | | A棟 | 共同住宅・店舗・事務所 | 5-3 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版、2017年版) | Is/Iso | 0.58 | $C_{TU} \cdot S_D$ | 0.31 | | |
| | | B棟 | 共同住宅・店舗・事務所 | 5-3 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版、2017年版) | Is/Iso | 0.58 | $C_{TU} \cdot S_D$ | 0.31 | | | | |
| 国道1号 | 戸塚区吉田町910番地1 | YC戸塚東部 | | 2 | 一般財団法人日本建築防災協会による「木造住宅の耐震診断と補強方法」に定める「一般診断法」及び「精密診断法」(時刻歴応答計算による方法を除く。) | 上部構造 評点 | 0.13 | - | - | | | | |
| 国道1号 | 戸塚区吉田町字元町619番地1外 | 野本ビル | | 5-3 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版、2017年版) | Is/Iso | 1.40 | $C_{TU} \cdot S_D$ | 0.86 | | | | |
| 国道1号 | 戸塚区矢部町29番地1 | カイビル | | 5-6 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2009年版)【充腹】 | Is/Iso | 1.15 | $C_{TU} \cdot S_D$ | 0.70 | | | 耐震診断の範囲は地上1階部分 | |
| | | 5-3 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版、2017年版) | Is/Iso | 1.00 | $C_{TU} \cdot S_D$ | 0.30 | | | 耐震診断の範囲は地上2階～地上7階部分 | | | |

| 前面道路名 | 建築物の位置 | 建物名称 | 用途 | 耐震診断の方法の名称 | 構造耐力上主要な部分の地震に対する安全性の評価の結果 | | | 耐震改修等の予定 (耐震性が確保されているものには斜線を引いています。) | | 備考 | |
|-------|---------------------|------------|-------------|------------|--|--------------------|-------|---|------|----|--------------------------------|
| | | | | | Is | q | 1.03 | 内容 | 実施時期 | | |
| 国道1号 | 戸塚区矢部町字矢部町19番地1 | 木元ビル | 事務所・学習塾 | 3-2 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨造建築物の耐震診断指針」(1996年版、2011年版) | Is | 0.86 | q | 1.03 | | |
| 国道1号 | 戸塚区戸塚町字二丁目4105番地4 外 | 渡辺ビル | 店舗・事務所 | 5-3 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版、2017年版) | Is/Is ₀ | 0.40 | C _{TU} ・S _D | 0.25 | | |
| 国道1号 | 戸塚区戸塚町字三丁目3960番地3 外 | 吉田屋ビル | 居宅・店舗・事務所 | 5-3 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版、2017年版) | Is/Is ₀ | 0.85 | C _{TU} ・S _D | 0.52 | | |
| 国道1号 | 戸塚区戸塚町字三丁目3952番地1 | 佐渡ビル | 店舗・事務所 | 5-3 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版、2017年版) | Is/Is ₀ | 0.51 | C _{TU} ・S _D | 0.31 | | |
| 国道1号 | 戸塚区戸塚町字四丁目3927番地1 外 | サンシャイン渡辺ビル | 共同住宅・店舗 | 5-3 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版、2017年版) | Is/Is ₀ | 0.83 | C _{TU} ・S _D | 0.34 | | |
| 国道1号 | 戸塚区戸塚町字五丁目3815番地1 | 第一富塚ビル | 居宅・事務所 | 5-3 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版、2017年版) | Is/Is ₀ | 0.53 | C _{TU} ・S _D | 0.33 | | 耐震診断の範囲は地上1階～地上5階部分 |
| | | | | 4-1 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第1次診断法」により想定する地震動に対して所要の耐震性を確保していることを確認する方法 | Is/Is ₀ | 1.12 | - | - | | 耐震診断の範囲は塔屋階部分 |
| 国道1号 | 戸塚区戸塚町字六丁目3831番地 | レジデンス富塚 | 共同住宅・店舗 | 5-3 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版、2017年版) | Is/Is ₀ | 1.00 | C _{TU} ・S _D | 0.61 | | |
| 国道15号 | 鶴見区鶴見中央三丁目1231番地1 | NICハイム鶴見第二 | | | | | | | | | |
| | | 西棟 | 共同住宅 | 5-3 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版、2017年版) | Is/Is ₀ | 0.55 | C _{TU} ・S _D | 0.08 | | |
| | | 東棟 | 共同住宅 | 5-3 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版、2017年版) | Is/Is ₀ | 0.58 | C _{TU} ・S _D | 0.08 | | |
| 国道15号 | 鶴見区鶴見中央三丁目20番地8 外 | 鶴見町市街地住宅 | 共同住宅・事務所 | 5-5 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(1997年版)【充腹】 | Is/Is ₀ | 1.13 | C _T ・S _D | 0.54 | | 耐震診断の範囲は地上1階～地上7階部分 |
| | | | | 5-5 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(1997年版)【非充腹】 | Is/Is ₀ | 1.05 | C _T ・S _D | 0.49 | | 耐震診断の範囲は地上8階～地上11階部分 |
| | | | | 5-3 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版、2017年版) | Is/Is ₀ | 1.23 | C _{TU} ・S _D | 0.74 | | 耐震診断の範囲は地上12階～地上14階部分 |
| 国道15号 | 鶴見区鶴見中央四丁目43番地6 外 | 第3日野ビル | 共同住宅・店舗・事務所 | 5-6 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2009年版)【充腹】 | Is/Is ₀ | 1.05 | C _{TU} ・S _D | 0.29 | | 耐震診断の範囲は地上1階～地上6階部分 |
| | | | | 5-3 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版、2017年版) | Is/Is ₀ | 1.28 | C _{TU} ・S _D | 0.79 | | 耐震診断の範囲は地上7階～地上9階部分 |
| 国道15号 | 鶴見区鶴見中央四丁目8番地11 外 | 新生堂ビル | 居宅・店舗・事務所 | 5-6 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2009年版)【充腹】 | Is/Is ₀ | 3.35 | C _{TU} ・S _D | 0.76 | | 耐震診断の範囲は地上1階X方向部分 |
| | | | | 5-6 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2009年版)【非充腹】 | Is/Is ₀ | 3.13 | C _{TU} ・S _D | 1.47 | | 耐震診断の範囲は地上1階Y方向部分 |
| | | | | 3-2 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨造建築物の耐震診断指針」(1996年版、2011年版) | Is | 0.04 | q | 0.19 | | 耐震診断の範囲は地上2階～地上7階部分 |
| 国道15号 | 鶴見区鶴見中央五丁目976番地1 | 鶴見営業所 | 通信施設所・事務所 | 5-4 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(1983年版) | Is/Is ₀ | 1.38 | - | - | | |
| 国道15号 | 鶴見区鶴見中央五丁目1344番地5 | 古屋自動車部品ビル | 事務所 | 3-2 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨造建築物の耐震診断指針」(1996年版、2011年版) | Is | 0.01 | q | 0.05 | | |
| 国道15号 | 鶴見区生麦一丁目133番地1 外 | 市営生麦住宅 | | | | | | | | | |
| | | A棟 | 共同住宅 | 5-5 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(1997年版)【充腹】 | Is/Is ₀ | 1.18 | C _T ・S _D | 0.25 | | |
| | | B棟 | 共同住宅 | 15 | 建築物の構造耐力上主要な部分が昭和56年6月1日以降におけるある時点の建築基準法(昭和25年法律第201号)並びにこれに基づく命令及び条例の規定(構造耐力に係る部分(構造計算にあつては、地震に係る部分に限る。))に限る。)に適合するものであることを確認する方法 | 確認できる | 確認できる | - | - | | |
| 国道15号 | 神奈川県浦島町3番地7 | 神奈川新町コーポ | 共同住宅・店舗・事務所 | 5-6 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2009年版)【非充腹】 | Is/Is ₀ | 0.64 | C _{TU} ・S _D | 0.38 | | 段階改修工事1回目終了耐震診断の範囲は地上1階～地上4階部分 |
| | | | | 5-3 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版、2017年版) | Is/Is ₀ | 0.60 | C _{TU} ・S _D | 0.36 | | 段階改修工事1回目終了耐震診断の範囲は地上5階～地上9階部分 |
| 国道15号 | 神奈川県浦島町2番地1 外 | ハマビル | 店舗・事務所 | 5-3 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版、2017年版) | Is/Is ₀ | 0.26 | C _{TU} ・S _D | 0.21 | | |
| 国道15号 | 神奈川県東神奈川二丁目40番地9 | 東神奈川クインビル | 共同住宅・店舗・事務所 | 5-6 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2009年版)【非充腹】 | Is/Is ₀ | 0.88 | C _{TU} ・S _D | 0.43 | | 耐震診断の範囲は地上1階～地上5階部分 |
| | | | | 5-3 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版、2017年版) | Is/Is ₀ | 0.69 | C _{TU} ・S _D | 0.42 | | 耐震診断の範囲は地上6階～地上11階部分 |
| 国道16号 | 旭区川井本町109番地2 外 | 三宅整形外科 | 居宅・診療所 | 5-3 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版、2017年版) | Is/Is ₀ | 1.10 | C _{TU} ・S _D | 0.87 | | |
| 国道16号 | 旭区都岡4番地1 | 都岡小学校 | 校舎 | 5-2 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(1990年版) | Is/Is ₀ | 1.25 | C _T ・S _D | 0.31 | | |
| 国道16号 | 旭区今宿西町264番地1 外 | - | 居宅 | 3-2 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨造建築物の耐震診断指針」(1996年版、2011年版) | Is | 0.07 | q | 0.30 | | |
| 国道16号 | 旭区今宿西町173番地1 | 齋藤量店 | 共同住宅・作業所 | 3-2 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨造建築物の耐震診断指針」(1996年版、2011年版) | Is | 0.15 | q | 0.62 | | |
| 国道16号 | 旭区今宿東町1589番地4 | 山本ビル | 居宅・店舗 | 3-2 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨造建築物の耐震診断指針」(1996年版、2011年版) | Is | 0.08 | q | 0.32 | | |

| 前面道路名 | 建築物の位置 | 建物名称 | 用途 | 耐震診断の方法の名称 | 構造耐力上主要な部分の地震に対する安全性の評価の結果 | | | 耐震改修等の予定 (耐震性が確保されているものには斜線を引いています。) | | 備考 | |
|-------|---------------------|------------------------|--------------------|------------|--|-------------------------------|-------|---|------|----|-----------------------------|
| | | | | | 上部構造 評点 | | | 内容 | 実施時期 | | |
| 国道16号 | 旭区鶴ヶ峰本町一丁目1438番地4 外 | S邸及びピュアホワイト | 店舗・事務所 | 2 | 一般財団法人日本建築防災協会による「木造住宅の耐震診断と補強方法」に定める「一般診断法」及び「精密診断法」(時刻応答計算による方法を除く。) | 上部構造 評点 | 0.17 | - | - | | |
| 国道16号 | 旭区鶴ヶ峰本町二丁目1203番地1 | 岩崎ビル | 共同住宅・店舗 | 5-3 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版、2017年版) | Is/Iso | 0.49 | $C_{TU} \cdot S_D$ | 0.21 | | 耐震改修予定(時期未定) |
| 国道16号 | 旭区白根一丁目339番地1 | 高梨整形外科 | 診療所 | 3-2 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨造建築物の耐震診断指針」(1996年版、2011年版) | Is | 0.07 | q | 0.31 | | |
| 国道16号 | 旭区白根三丁目340番地3 | サンライズ鶴ヶ峰 | 共同住宅・事務所 | 5-3 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版、2017年版) | Is/Iso | 1.01 | $C_{TU} \cdot S_D$ | 0.40 | | |
| 国道16号 | 保土ヶ谷区西谷町691番地8 外 | ナカアート西谷ビル | 事務所・倉庫 | 5-3 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版、2017年版) | Is/Iso | 0.70 | $C_{TU} \cdot S_D$ | 0.46 | | |
| 国道16号 | 保土ヶ谷区上星川一丁目26番地1 | はまやビル | 住宅・店舗 | 3-2 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨造建築物の耐震診断指針」(1996年版、2011年版) | Is | 0.17 | q | 0.68 | | |
| 国道16号 | 保土ヶ谷区釜台町49番地4 | サンワビル | 共同住宅・事務所 | 5-3 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版、2017年版) | Is/Iso | 0.13 | $C_{TU} \cdot S_D$ | 0.19 | | |
| 国道16号 | 保土ヶ谷区和田一丁目169番地3 | リバーサイド田中ビル | 共同住宅・作業所 | 5-3 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版、2017年版) | Is/Iso | 1.05 | $C_{TU} \cdot S_D$ | 0.64 | | |
| 国道16号 | 保土ヶ谷区和田一丁目216番地5外 | 太陽学院ビル | 店舗・事務所 | 5-3 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版、2017年版) | Is/Iso | 0.31 | $C_{TU} \cdot S_D$ | 0.29 | | |
| 国道16号 | 保土ヶ谷区和田二丁目219番地1 外 | カモメビル | 住宅・店舗・事務所 | 5-3 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版、2017年版) | Is/Iso | 0.95 | $C_{TU} \cdot S_D$ | 0.38 | | |
| 国道16号 | 保土ヶ谷区和田一丁目221番地1 外 | 芙蓉ハイツ | 共同住宅・事務所 | 5-3 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版、2017年版) | Is/Iso | 0.58 | $C_{TU} \cdot S_D$ | 0.43 | | |
| 国道16号 | 保土ヶ谷区和田二丁目38番地 | 宮野ビル | 店舗・事務所 | 5-3 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版、2017年版) | Is/Iso | 0.15 | $C_{TU} \cdot S_D$ | 0.25 | | |
| 国道16号 | 保土ヶ谷区川辺町34番地12 外 | ロイヤルハイツ星川 | 共同住宅・店舗 | 5-3 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版、2017年版) | Is/Iso | 1.09 | $C_{TU} \cdot S_D$ | 0.51 | | |
| 国道16号 | 保土ヶ谷区川辺町15番地5 | 星川シュロス | 共同住宅・店舗・浴場 | 5-6 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2009年版)【非充腹】 | Is/Iso | 0.50 | $C_{TU} \cdot S_D$ | 0.30 | | |
| 国道16号 | 保土ヶ谷区川辺町2番地10 | 保土ヶ谷営業所 | 通信施設所・事務所 | 5-4 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(1983年版) | Is/Iso | 1.05 | - | - | | |
| 国道16号 | 保土ヶ谷区峰岡町一丁目20番地4 | 丸華ビル | 共同住宅・事務所・倉庫 | 5-3 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版、2017年版) | Is/Iso | 1.01 | $C_{TU} \cdot S_D$ | 0.62 | | |
| 国道16号 | 保土ヶ谷区峰岡町一丁目3番地2 | 通信設備株式会社本社ビル | 事務所 | 5-3 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版、2017年版) | Is/Iso | 1.01 | $C_{TU} \cdot S_D$ | 0.42 | | 耐震診断の範囲は地上1階～地上4階及び塔屋部分 |
| | | | | 4-1 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第1次診断法」により想定する地震動に対して所要の耐震性を確保していることを確認する方法 | Is/Iso | 1.68 | - | - | | 耐震診断の範囲は塔屋部分 |
| 国道16号 | 保土ヶ谷区宮田町三丁目320番地3 | 石田ビル | 共同住宅・事務所 | 5-3 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版、2017年版) | Is/Iso | 0.48 | $C_{TU} \cdot S_D$ | 0.37 | | |
| 国道16号 | 保土ヶ谷区宮田町一丁目4番地4 | 吉田ビル | 店舗 | 3-2 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨造建築物の耐震診断指針」(1996年版、2011年版) | Is | 0.22 | q | 0.91 | | |
| 国道16号 | 保土ヶ谷区宮田町一丁目3番地8 | 志澤ビル | 住宅・店舗 | 5-3 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版、2017年版) | Is/Iso | 0.58 | $C_{TU} \cdot S_D$ | 0.35 | | |
| 国道16号 | 西区南浅間町31番地11 外 | 洪福寺ビル | 共同住宅・診療所 | 5-3 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版、2017年版) | Is/Iso | 0.61 | $C_{TU} \cdot S_D$ | 0.36 | | |
| 国道16号 | 西区桜木町七丁目40番地3 | 東電同窓電気株式会社本社社屋 | 事務所 | 5-3 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版、2017年版) | Is/Iso | 1.10 | $C_{TU} \cdot S_D$ | 0.47 | | |
| 国道16号 | 中区桜木町三丁目13番地2 | 大島ビル | 店舗・事務所 | 5-6 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2009年版)【充腹】 | Is/Iso | 0.40 | $C_{TU} \cdot S_D$ | 0.21 | | |
| 国道16号 | 中区桜木町三丁目12番地3 外 | 滝沢ビル | 共同住宅・店舗・事務所 | 5-3 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版、2017年版) | Is/Iso | 0.53 | $C_{TU} \cdot S_D$ | 0.16 | | |
| 国道16号 | 中区桜木町三丁目11番地 | 北川商事ビル | 事務所・寄宿舎 | 5-3 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版、2017年版) | Is/Iso | 0.22 | $C_{TU} \cdot S_D$ | 0.18 | | |
| 国道16号 | 中区桜木町一丁目1番地24 外 | 桜木町ゴールデンセンター(桜木町びおシティ) | 店舗・事務所・場外車券場・場外馬券場 | 5-3 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版、2017年版) | Is/Iso | 1.08 | $C_{TU} \cdot S_D$ | 0.65 | | 耐震診断の範囲は地下3階～地下1階部分 |
| | | | | 5-5 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(1997年版)【非充腹】 | Is/Iso | 1.13 | $C_T \cdot S_D$ | 0.68 | | 耐震診断の範囲は地下1階～地上2階部分 |
| | | | | 3-2 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨造建築物の耐震診断指針」(1996年版、2011年版) | Is | 0.62 | q | 1.02 | | 耐震診断の範囲は地上3階～地上9階 |
| | | | | 15 | 建築物の構造耐力上主要な部分が昭和56年6月1日以降におけるある時点の建築基準法(昭和25年法律第201号)並びにこれに基づく命令及び条例の規定(構造耐力に係る部分(構造計算にあっては、地震に係る部分に限る。))に限る。)に適合するものであることを確認する方法 | 確認できる | 確認できる | - | - | | 耐震診断の範囲は地上10階及び塔屋部分 |
| 国道16号 | 中区桜木町一丁目1番地10 外 | 横浜市健康福祉総合センター | 医療施設・事務所 | 15 | 建築物の構造耐力上主要な部分が昭和56年6月1日以降におけるある時点の建築基準法(昭和25年法律第201号)並びにこれに基づく命令及び条例の規定(構造耐力に係る部分(構造計算にあっては、地震に係る部分に限る。))に限る。)に適合するものであることを確認する方法 | 確認できる | 確認できる | - | - | | |
| 国道16号 | 中区桜木町一丁目1番地先 | 桜木町換気所 | 換気所・事務所 | 6 | 一般財団法人建築保全センターによる「官庁施設の総合耐震診断基準」 | $Q_u / (\alpha \cdot Q_{un})$ | 1.03 | GIs | 0.71 | | |
| 国道16号 | 中区尾上町六丁目83番地 外 | ビッグヴァン尾上町ビル | 事務所 | 5-5 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(1997年版)【充腹】 | Is/Iso | 1.06 | $C_T \cdot S_D$ | 0.51 | | 耐震診断の範囲は地上1階～地上5階部分 |
| | | | | 5-3 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版、2017年版) | Is/Iso | 1.20 | $C_{TU} \cdot S_D$ | 0.57 | | 耐震診断の範囲は地上6階～地上9階部分 |
| 国道16号 | 中区尾上町六丁目89番地1 外 | 尾上町スカイビル | 店舗・事務所 | 3-2 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨造建築物の耐震診断指針」(1996年版、2011年版) | Is | 0.24 | q | 0.32 | | 耐震改修予定(2020年4月着工～2021年3月完了) |

| 前面道路名 | 建築物の位置 | 建物名称 | 用途 | 耐震診断の方法の名称 | 構造耐力上主要な部分の地震に対する安全性の評価の結果 | | | | 耐震改修等の予定 (耐震性が確保されているものには斜線を引いています。) | | 備考 |
|-------|-----------------|-----------------|-------------|---|----------------------------|------|---------------------------------|------|---|------|----------------------|
| | | | | | Is/Iso | 1.01 | C _{TU} ・S _D | 0.49 | 内容 | 実施時期 | |
| 国道16号 | 中区尾上町六丁目81番地外 | ニッセイ横浜尾上町ビル | 事務所 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(1997年版)【充腹】 | Is/Iso | 1.01 | C _{TU} ・S _D | 0.49 | | | |
| 国道16号 | 中区尾上町六丁目85番地外 | 日本基督教団横浜指路教会 会堂 | 教会・会堂 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2009年版)【充腹】 | Is/Iso | 1.21 | C _{TU} ・S _D | 0.85 | | | |
| 国道16号 | 中区尾上町五丁目77番地4外 | 吉住ビル | 店舗・事務所 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版、2017年版) | Is/Iso | 0.70 | C _{TU} ・S _D | 0.31 | | | |
| 国道16号 | 中区尾上町五丁目77番地2外 | 馬車道ウエストビル | 店舗・事務所 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2009年版)【非充腹】 | Is/Iso | 1.01 | C _{TU} ・S _D | 0.49 | | | |
| 国道16号 | 中区尾上町五丁目75番地2 | リッチライフビル | 事務所 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版、2017年版) | Is/Iso | 1.00 | C _{TU} ・S _D | 0.40 | | | |
| 国道16号 | 中区尾上町五丁目73番地 | 馬車道ビル | 店舗・事務所 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版、2017年版) | Is/Iso | 0.46 | C _{TU} ・S _D | 0.28 | | | 除却予定(時期未定) |
| 国道16号 | 中区尾上町四丁目50番地1外 | 横浜野村證券ビル | 事務所 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(1997年版)【非充腹】 | Is/Iso | 1.09 | C _{TU} ・S _D | 0.40 | | | |
| 国道16号 | 中区尾上町四丁目57番地外 | 横浜尾上町ビル | 店舗・事務所 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(1997年版)【非充腹】 | Is/Iso | 1.00 | C _{TU} ・S _D | 0.50 | | | |
| 国道16号 | 中区尾上町四丁目49番地外 | リスト関内ビル | 事務所 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(1997年版)【非充腹】 | Is/Iso | 0.41 | C _{TU} ・S _D | 0.23 | | | |
| 国道16号 | 中区尾上町三丁目35番地 | 横浜第一有楽ビル | 店舗・事務所 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(1997年版)【非充腹】 | Is/Iso | 1.01 | C _{TU} ・S _D | 0.62 | | | |
| 国道16号 | 中区尾上町三丁目46番地の1 | 木村ビル | 店舗・事務所 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2009年版)【非充腹】 | Is/Iso | 1.03 | C _{TU} ・S _D | 0.50 | | | |
| 国道16号 | 中区真砂町四丁目39番地 | 磯部真砂町ビル | 遊技場 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版、2017年版) | Is/Iso | 0.80 | C _{TU} ・S _D | 0.47 | | | |
| 国道16号 | 中区真砂町三丁目32番地1 | 小泉ビル | 店舗・事務所 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版、2017年版) | Is/Iso | 0.51 | C _{TU} ・S _D | 0.28 | | | 耐震診断の範囲は地下1階～地上6階部分 |
| | | | | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨造建築物の耐震診断指針」(1996年版、2011年版) | Is | 0.12 | q | 0.51 | | | 耐震診断の範囲は地上6階鉄骨造部分 |
| 国道16号 | 中区真砂町三丁目32番地5外 | 太陽ビル | 共同住宅・店舗 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版、2017年版) | Is/Iso | 0.51 | C _{TU} ・S _D | 0.52 | | | 建替え予定(時期未定) |
| 国道16号 | 中区港町三丁目14番地外 | セルテアネクス | 店舗 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(1997年版)【非充腹】 | Is/Iso | 1.01 | C _{TU} ・S _D | 0.49 | | | 耐震診断の範囲は地上1階～地上6階部分 |
| | | | | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版、2017年版) | Is/Iso | 1.16 | C _{TU} ・S _D | 0.70 | | | 耐震診断の範囲は地上7階～地上9階部分 |
| 国道16号 | 中区末広町一丁目1番地6外 | 三井住友銀行 横浜中央支店 | 銀行 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(1990年版) | Is/Iso | 1.23 | C _{TU} ・S _D | 0.37 | | | |
| 国道16号 | 中区羽衣町二丁目5番地の10外 | アビバ関内 | 店舗・事務所 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版、2017年版) | Is/Iso | 0.44 | C _{TU} ・S _D | 0.28 | | | |
| 国道16号 | 中区末広町三丁目95番地外 | パセラリゾーツ横浜関内店 | 店舗 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2009年版)【非充腹】 | Is/Iso | 1.16 | C _{TU} ・S _D | 0.55 | | | |
| 国道16号 | 中区羽衣町三丁目63番地外 | 羽衣ビル | 店舗・事務所 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2009年版)【充腹】 | Is/Iso | 0.89 | C _{TU} ・S _D | 0.10 | | | |
| 国道16号 | 中区羽衣町三丁目63番地5 | 高橋ビル | 居宅・店舗 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨造建築物の耐震診断指針」(1996年版、2011年版) | Is | 0.21 | q | 0.86 | | | |
| 国道16号 | 中区長者町六丁目96番地2外 | 大成建設株式会社 横浜支店ビル | 事務所 | 別表1-2 指針第1第二号に定める建築物の耐震診断の方法 | Is | 0.61 | q | 1.86 | | | |
| 国道16号 | 中区長者町五丁目75番地1 | スクエア長者町 | 共同住宅・店舗・事務所 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2009年版)【充腹】 | Is/Iso | 0.48 | C _{TU} ・S _D | 0.26 | | | 耐震診断の範囲は地上1階～地上6階部分 |
| | | | | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版、2017年版) | Is/Iso | 0.68 | C _{TU} ・S _D | 0.34 | | | 耐震診断の範囲は地上7階～地上11階部分 |
| 国道16号 | 中区長者町六丁目94番地 | 南風スタヂオ | 店舗・事務所 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版、2017年版) | Is/Iso | 0.53 | C _{TU} ・S _D | 0.20 | | | |
| 国道16号 | 中区曙町一丁目3番地 | 藤和伊勢佐木町ハイタウン | 共同住宅・店舗・事務所 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2009年版)【非充腹】 | Is/Iso | 0.24 | C _{TU} ・S _D | 0.25 | | | 耐震診断の範囲は地上1階～地上6階部分 |
| | | | | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版、2017年版) | Is/Iso | 0.50 | C _{TU} ・S _D | 0.31 | | | 耐震診断の範囲は地上7階～地上11階部分 |
| 国道16号 | 中区曙町一丁目7番地2外 | 東日本銀行 横浜支店 | 銀行 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版、2017年版) | Is/Iso | 1.06 | C _{TU} ・S _D | 0.66 | | | |
| 国道16号 | 中区曙町一丁目6番地4外 | 井本ビル | 浴場 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨造建築物の耐震診断指針」(1996年版、2011年版) | Is | 0.07 | q | 0.30 | | | |
| 国道16号 | 中区曙町二丁目14番地1 | 竹内ビル | 共同住宅・店舗・事務所 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版、2017年版) | Is/Iso | 0.85 | C _{TU} ・S _D | 0.53 | | | |
| 国道16号 | 中区曙町三丁目32番地5 | ワインブラザビル | 共同住宅・店舗 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版、2017年版) | Is/Iso | 0.68 | C _{TU} ・S _D | 0.53 | | | |
| 国道16号 | 中区曙町三丁目40番地外 | 有限会社 米世本店 | 居宅・店舗・事務所 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版、2017年版) | Is/Iso | 0.56 | C _{TU} ・S _D | 0.35 | | | |

| 前面道路名 | 建築物の位置 | 建物名称 | 用途 | 耐震診断の方法の名称 | 構造耐力上主要な部分の地震に対する安全性の評価の結果 | | | | 耐震改修等の予定 (耐震性が確保されているものには斜線を引いています。) | | 備考 |
|-------|-------------------|---------------|-----------|------------|--|--------|--------------------|--------------------|---|------|---|
| | | | | | Is/Iso | 0.70 | $C_{TU} \cdot S_D$ | 0.42 | 内容 | 実施時期 | |
| 国道16号 | 南区吉野町一丁目3番地16 | 宮田ビル | 店舗・事務所 | 5-3 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版、2017年版) | Is/Iso | 0.70 | $C_{TU} \cdot S_D$ | 0.42 | | |
| 国道16号 | 南区吉野町二丁目5番地1 | 富士火災横浜中央ビル | 事務所 | 5-3 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版、2017年版) | Is/Iso | 1.00 | $C_{TU} \cdot S_D$ | 0.63 | | |
| 国道16号 | 南区吉野町三丁目7番地18 外 | 横浜信用金庫 吉野町支店 | 銀行 | 5-3 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版、2017年版) | Is/Iso | 1.06 | $C_{TU} \cdot S_D$ | 0.65 | | |
| 国道16号 | 南区睦町一丁目6番地2 | 光洋ビル | 事務所・作業所 | 5-3 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版、2017年版) | Is/Iso | 0.81 | $C_{TU} \cdot S_D$ | 0.50 | | |
| 国道16号 | 南区睦町二丁目199番地6 | 西松建設株式会社 睦社宅 | 寄宿舎 | 15 | 建築物の構造耐力上主要な部分が昭和56年6月1日以降におけるある時点の建築基準法(昭和25年法律第201号)並びにこれに基づく命令及び条例の規定(構造耐力に係る部分(構造計算にあつては、地震に係る部分に限る。))に限る。)に適合するものであることを確認する方法 | 確認できる | | | | | |
| 国道16号 | 磯子区丸山二丁目7番地92 外 | 宇佐美ビル | 銀行・事務所 | 5-2 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(1990年版) | Is/Iso | 0.66 | $C_T \cdot S_D$ | 0.18 | | |
| 国道16号 | 磯子区滝頭町三丁目208番地外 | 市営滝頭第二住宅 | | | | | | | | | |
| | | A棟 | 共同住宅 | 5-3 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版、2017年版) | Is/Iso | 1.00 | $C_{TU} \cdot S_D$ | 0.69 | | 地盤の卓越周期よりG=1.1のためIso=0.66 |
| | | B棟 | 共同住宅 | 5-3 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版、2017年版) | Is/Iso | 1.03 | $C_{TU} \cdot S_D$ | 0.42 | | 地盤の卓越周期よりG=1.1のためIso=0.66 |
| 国道16号 | 磯子区滝頭町三丁目200番地 | 市営滝頭住宅 | | | | | | | | | |
| | | A棟 | 共同住宅 | 5-3 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版、2017年版) | Is/Iso | 1.00 | $C_{TU} \cdot S_D$ | 0.51 | | |
| | | B棟 | 共同住宅 | 5-3 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版、2017年版) | Is/Iso | 1.00 | $C_{TU} \cdot S_D$ | 0.46 | | |
| 国道16号 | 磯子区磯子二丁目1656番地6 | 三親住設第二ビル | 事務所 | 5-3 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版、2017年版) | Is/Iso | 1.22 | $C_{TU} \cdot S_D$ | 0.74 | | |
| 国道16号 | 磯子区磯子二丁目1686番地101 | 磯子営業所 | 通信施設所・事務所 | 5-4 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(1983年版) | Is/Iso | 1.43 | - | - | | |
| 国道16号 | 磯子区磯子三丁目1666番地74 | 西川ビル | 共同住宅・事務所 | 5-6 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2009年版)【非充腹】 | Is/Iso | 0.38 | $C_{TU} \cdot S_D$ | 0.24 | | 耐震診断の範囲は地上1階～地上2階部分 |
| | | | | 5-3 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版、2017年版) | Is/Iso | 0.36 | $C_{TU} \cdot S_D$ | 0.28 | | 耐震診断の範囲は地上3階～地上7階部分 |
| 国道16号 | 磯子区磯子三丁目1666番地66 | 磯子クリス・コーポ | 共同住宅 | 5-3 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版、2017年版) | Is/Iso | 0.60 | $C_{TU} \cdot S_D$ | 0.36 | | |
| 国道16号 | 磯子区磯子三丁目1134番地13 | ニュー磯子 | 共同住宅・店舗 | 5-3 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版、2017年版) | Is/Iso | 0.91 | $C_{TU} \cdot S_D$ | 0.53 | | |
| 国道16号 | 磯子区磯子三丁目1134番地32 | ジュエル磯子 | | | | | | | | | |
| | | A棟 | 共同住宅 | 5-3 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版、2017年版) | Is/Iso | 1.01 | $C_{TU} \cdot S_D$ | 0.41 | | 建物西側の崖地を考慮して地盤係数G=1.2よりIso=0.72、 $C_{TU} \cdot S_D \geq 0.36$ |
| | | B棟 | 共同住宅 | 5-3 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版、2017年版) | Is/Iso | 1.11 | $C_{TU} \cdot S_D$ | 0.47 | | |
| | | C棟 | 共同住宅 | 4-1 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第1次診断法」により想定する地震動に対して所要の耐震性を確保していることを確認する方法 | Is/Iso | 1.19 | - | - | | 建物西側の崖地を考慮して地盤係数G=1.2よりIso=0.96 |
| 国道16号 | 磯子区磯子三丁目1666番地7 | 磯子三丁目団地2号棟 | 共同住宅 | 5-5 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(1997年版)【非充腹】 | Is/Iso | 1.01 | $C_T \cdot S_D$ | 0.61 | | 耐震診断の範囲は地上1階～地上7階部分 |
| | | | | 5-2 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(1990年版) | Is/Iso | 1.18 | $C_T \cdot S_D$ | 0.71 | | 耐震診断の範囲は地上8階～地上12階部分 |
| 国道16号 | 磯子区森一丁目2002番地5 | パンフィック磯子マンション | 共同住宅 | 5-6 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2009年版)【非充腹】 | Is/Iso | 0.43 | $C_{TU} \cdot S_D$ | 0.05 | | 耐震診断の範囲は地上1階～地上6階部分 |
| | | | | 5-3 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版、2017年版) | Is/Iso | 0.35 | $C_{TU} \cdot S_D$ | 0.04 | | 耐震診断の範囲は地上7階～地上11階部分 |
| 国道16号 | 磯子区森一丁目2003番地3 外 | ドルフ磯子 | 共同住宅 | 5-6 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2009年版)【充腹】 | Is/Iso | 1.22 | $C_{TU} \cdot S_D$ | 0.57 | | |

| 前面道路名 | 建築物の位置 | 建物名称 | 用途 | 耐震診断の方法の名称 | 構造耐力上主要な部分の地震に対する安全性の評価の結果 | | | | 耐震改修等の予定 (耐震性が確保されているものには斜線を引いています。) | | 備考 | |
|-------|---|---------------------|----------------|------------|---|--------------------|---|---------------------|---|----------------------|----------------|----------------------|
| | | | | | | | | | 内容 | 実施時期 | | |
| 国道16号 | 磯子区森一丁目2034番地1 | 磯子センチュリーマンション | | | | | | | | | | |
| | | A-1棟 | 共同住宅 | 5-5 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(1997年版)【充腹】 | Is/Iso | 1.33 | $C_T \cdot S_D$ | 0.27 | | | 耐震診断の範囲は地上1階～地上6階部分 |
| | | | | 5-3 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版、2017年版) | Is/Iso | 0.78 | $C_{TU} \cdot S_D$ | 0.24 | | | 耐震診断の範囲は地上7階～地上11階部分 |
| | | A-2棟 | 共同住宅 | 5-5 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(1997年版)【充腹】 | Is/Iso | 1.03 | $C_T \cdot S_D$ | 0.25 | | | 耐震診断の範囲は地上1階～地上7階部分 |
| | | | | 5-3 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版、2017年版) | Is/Iso | 0.75 | $C_{TU} \cdot S_D$ | 0.23 | | | 耐震診断の範囲は地上8階～地上11階部分 |
| | | A-3棟 | 共同住宅 | 5-5 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(1997年版)【充腹】 | Is/Iso | 1.03 | $C_T \cdot S_D$ | 0.25 | | | 耐震診断の範囲は地上1階～地上7階部分 |
| | | | | 5-3 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版、2017年版) | Is/Iso | 0.73 | $C_{TU} \cdot S_D$ | 0.22 | | | 耐震診断の範囲は地上8階～地上11階部分 |
| | | B-1棟 | 共同住宅 | 5-5 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(1997年版)【充腹】 | Is/Iso | 1.05 | $C_T \cdot S_D$ | 0.33 | | | 耐震診断の範囲は地上1階～地上5階部分 |
| | | | | 5-3 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版、2017年版) | Is/Iso | 0.95 | $C_{TU} \cdot S_D$ | 0.19 | | | 耐震診断の範囲は地上6階～地上11階部分 |
| | | B-2棟 | 共同住宅 | 5-5 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(1997年版)【充腹】 | Is/Iso | 1.08 | $C_T \cdot S_D$ | 0.25 | | | 耐震診断の範囲は地上1階～地上7階部分 |
| | | | | 5-3 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版、2017年版) | Is/Iso | 0.80 | $C_{TU} \cdot S_D$ | 0.24 | | | 耐震診断の範囲は地上8階～地上11階部分 |
| | | 国道16号 | 磯子区森一丁目2039番地2 | モリマート住宅 | 共同住宅・店舗・倉庫 | 5-3 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版、2017年版) | Is/Iso | 0.63 | $C_{TU} \cdot S_D$ | 0.44 | |
| 国道16号 | 磯子区森一丁目2039番地1 | 森町ビル | | | | | | | | | | |
| | | A棟 | 共同住宅・店舗 | 5-6 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2009年版)【充腹】 | Is/Iso | 0.83 | $C_{TU} \cdot S_D$ | 0.51 | | | 耐震診断の範囲は地上1階部分 |
| | | | | 5-6 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2009年版)【非充腹】 | Is/Iso | 0.59 | $C_{TU} \cdot S_D$ | 0.36 | | | 耐震診断の範囲は地上2階～地上11階部分 |
| | | B棟 | 共同住宅・店舗 | 5-6 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2009年版)【充腹】 | Is/Iso | 0.77 | $C_{TU} \cdot S_D$ | 0.43 | | | 耐震診断の範囲は地上1階部分 |
| 5-6 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2009年版)【非充腹】 | | | Is/Iso | 0.49 | $C_{TU} \cdot S_D$ | 0.30 | | | 耐震診断の範囲は地上2階～地上11階部分 | | |
| 国道16号 | 磯子区森三丁目2054番地2 | 東カングランドマンション磯子 | 共同住宅・老人ホーム | 5-6 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2009年版)【非充腹】 | Is/Iso | 0.46 | $C_{TU} \cdot S_D$ | 0.21 | | | |
| 国道16号 | 磯子区森三丁目2054番地4 外 | 横浜森町分譲共同ビル | | | | | | | | | | |
| | | A棟 | 共同住宅・店舗・事務所 | 5-3 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版、2017年版) | Is/Iso | 0.55 | $C_{TU} \cdot S_D$ | 0.43 | | | 耐震診断の範囲は地上1階～地上2階部分 |
| | | | | 5-6 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2009年版)【非充腹】 | Is/Iso | 0.60 | $C_{TU} \cdot S_D$ | 0.28 | | | 耐震診断の範囲は地上3階～地上11階部分 |
| | | B棟 | 共同住宅・店舗・事務所 | 5-3 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版、2017年版) | Is/Iso | 0.66 | $C_{TU} \cdot S_D$ | 0.37 | | | 耐震診断の範囲は地上1階部分 |
| | | | | 5-6 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2009年版)【非充腹】 | Is/Iso | 0.65 | $C_{TU} \cdot S_D$ | 0.30 | | | 耐震診断の範囲は地上2階～地上11階部分 |
| | | C棟 | 共同住宅・店舗・事務所 | 5-3 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版、2017年版) | Is/Iso | 0.58 | $C_{TU} \cdot S_D$ | 0.35 | | | |
| 国道16号 | 磯子区森三丁目622番地5 外 | 双葉ビル | 事務所 | 5-3 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版、2017年版) | Is/Iso | 1.21 | $C_{TU} \cdot S_D$ | 0.78 | | 耐震診断の範囲は地上1階部分 | |
| 3-2 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨造建築物の耐震診断指針」(1996年版、2011年版) | Is | 0.65 | q | 2.60 | | | 耐震診断の範囲は地上2階～地上3階部分 | | | | |
| 国道16号 | 磯子区中原一丁目2021番地6 外 | 神奈川県塗装会館・横浜中原第2共同ビル | 共同住宅・事務所 | 5-3 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版、2017年版) | Is/Iso | 1.06 | $C_{TU} \cdot S_D$ | 0.66 | | | |
| 国道16号 | 磯子区中原一丁目4番地外 | 三和ビルディング | 共同住宅・事務所 | 5-3 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版、2017年版) | Is/Iso | 0.30 | $C_{TU} \cdot S_D$ | 0.23 | | | |
| 国道16号 | 磯子区中原二丁目700番地5 | 篠達ビル | 店舗・倉庫 | 5-3 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版、2017年版) | Is/Iso | 0.63 | $C_{TU} \cdot S_D$ | 0.38 | | | |
| 国道16号 | 磯子区杉田四丁目2188番地1 | 横浜(杉田) | 通信施設所・事務所 | 5-1 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(1977年版) | Is/Iso | 2.11 | - | - | | | |
| 国道16号 | 金沢区富岡東五丁目2354番地12 | 真和コーポ | | | | | | | | | | |
| | | A棟 | 共同住宅 | 5-6 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2009年版)【非充腹】 | Is/Iso | 0.48 | $C_{TU} \cdot S_D$ | 0.23 | | | 耐震診断の範囲は地上1階～地上2階部分 |
| | | | | 5-3 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版、2017年版) | Is/Iso | 0.31 | $C_{TU} \cdot S_D$ | 0.21 | | | 耐震診断の範囲は地上3階～地上7階部分 |
| | | B棟 | 共同住宅 | 5-6 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2009年版)【非充腹】 | Is/Iso | 0.46 | $C_{TU} \cdot S_D$ | 0.28 | | | 耐震診断の範囲は地上1階～地上2階部分 |
| 5-3 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版、2017年版) | | | Is/Iso | 0.29 | $C_{TU} \cdot S_D$ | 0.22 | | | 耐震診断の範囲は地上3階～地上7階部分 | | |
| 国道16号 | 金沢区富岡東四丁目71番地2 | - | 居宅・事務所 | 2 | 一般財団法人日本建築防災協会による「木造住宅の耐震診断と補強方法」に定める「一般診断法」及び「精密診断法」(時刻歴応答計算による方法を除く。) | 上部構造 評点 | 0.18 | - | - | | | |
| 国道16号 | 金沢区富岡東五丁目121番地1 | F邸 | 居宅・店舗 | 2 | 一般財団法人日本建築防災協会による「木造住宅の耐震診断と補強方法」に定める「一般診断法」及び「精密診断法」(時刻歴応答計算による方法を除く。) | 上部構造 評点 | 0.28 | - | - | | | |
| 国道16号 | 金沢区富岡東六丁目171番地2 | 三協グリーンハイム谷津坂 | 共同住宅 | 5-3 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版、2017年版) | Is/Iso | 1.31 | $C_{TU} \cdot S_D$ | 0.79 | | | |

| 前面道路名 | 建築物の位置 | 建物名称 | 用途 | 耐震診断の方法の名称 | 構造耐力上主要な部分の地震に対する安全性の評価の結果 | | | | 耐震改修等の予定 (耐震性が確保されているものには斜線を引いています。) | | 備考 | |
|--------|---|------------------|---|------------|--|--------------------|-------|--------------------|---|----------------------|----|----------------------|
| | | | | | | | | | 内容 | 実施時期 | | |
| 国道16号 | 金沢区堀口3番地2 | グリーンコーポ谷津坂 | | | | | | | | | | |
| | | A棟 | 共同住宅 | 5-6 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2009年版)【非充腹】 | Is/Iso | 1.01 | $C_{T1} \cdot S_D$ | 0.37 | | | 耐震診断の範囲は地上1階部分 |
| | | | | 5-3 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版、2017年版) | Is/Iso | 1.05 | $C_{T1} \cdot S_D$ | 0.32 | | | 耐震診断の範囲は地上2階～地上7階部分 |
| | | A棟(1F店舗部分) | 店舗 | 3-2 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨造建築物の耐震診断指針」(1996年版、2011年版) | Is | 1.28 | q | 2.14 | | | |
| | | B棟 | 共同住宅 | 5-3 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版、2017年版) | Is/Iso | 1.06 | $C_{T1} \cdot S_D$ | 0.30 | | | |
| 国道16号 | 金沢区谷津町331番地2 | 笠嶋ビル | 居宅・店舗 | 3-2 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨造建築物の耐震診断指針」(1996年版、2011年版) | Is | 0.26 | q | 1.08 | | | |
| 国道16号 | 金沢区谷津町145番地 | - | 居宅・店舗 | 2 | 一般財団法人日本建築防災協会による「木造住宅の耐震診断と補強方法」に定める「一般診断法」及び「精密診断法」(時刻歴応答計算による方法を除く。) | 上部構造 評点 | 0.05 | - | - | | | |
| 国道16号 | 金沢区泥亀一丁目61番地11 | 横浜金沢営業所 | 通信施設所・事務所 | 5-1 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(1977年版) | Is/Iso | 1.00 | - | - | | | |
| 国道16号 | 金沢区泥亀一丁目61番地10 | プライムレジデンス金沢文庫 | 事務所 | 5-3 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版、2017年版) | Is/Iso | 1.03 | $C_1 \cdot S_D$ | 0.67 | | | |
| 国道16号 | 金沢区泥亀二丁目77番地1 | 金沢文庫第一市街地住宅 | | | | | | | | | | |
| | | 西部分 | 共同住宅・店舗 | 5-5 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(1997年版)【非充腹】 | Is/Iso | 0.16 | $C_1 \cdot S_D$ | 0.13 | | | 耐震診断の範囲は地上1階～地上4階部分 |
| | | | | 5-3 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版、2017年版) | Is/Iso | 0.36 | $C_{T1} \cdot S_D$ | 0.25 | | | 耐震診断の範囲は地上5階～地上10階部分 |
| | | 南部分 | 共同住宅・店舗 | 5-5 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(1997年版)【非充腹】 | Is/Iso | 0.46 | $C_1 \cdot S_D$ | 0.28 | | | 耐震診断の範囲は地上1階～地上4階部分 |
| | | | | 5-3 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版、2017年版) | Is/Iso | 0.40 | $C_{T1} \cdot S_D$ | 0.24 | | | 耐震診断の範囲は地上5階～地上10階部分 |
| | | 東部分 | 共同住宅・店舗 | 5-5 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(1997年版)【非充腹】 | Is/Iso | 0.50 | $C_1 \cdot S_D$ | 0.30 | | | 耐震診断の範囲は地上1階～地上4階部分 |
| 5-3 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版、2017年版) | | | Is/Iso | 0.40 | $C_{T1} \cdot S_D$ | 0.24 | | | 耐震診断の範囲は地上5階～地上10階部分 | | |
| 国道16号 | 金沢区泥亀一丁目68番地 | 金沢文庫第四市街地住宅 | 共同住宅・店舗 | 5-3 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版、2017年版) | Is/Iso | 1.06 | $C_{T1} \cdot S_D$ | 0.63 | | | |
| 国道16号 | 金沢区泥亀二丁目71番地1 | 金沢八景パークハイツ | 共同住宅 | 5-6 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2009年版)【非充腹】 | Is/Iso | 0.50 | $C_{T1} \cdot S_D$ | 0.23 | | | 耐震改修予定(時期未定) |
| 国道16号 | 金沢区瀬戸4522番地9外 | 金沢八景共同ビル | 共同住宅・店舗 | 5-6 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2009年版)【非充腹】 | Is/Iso | 0.05 | $C_{T1} \cdot S_D$ | 0.13 | | | 耐震診断の範囲は地下1階～地上5階部分 |
| | | | | 5-3 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版、2017年版) | Is/Iso | 0.36 | $C_{T1} \cdot S_D$ | 0.26 | | | 耐震診断の範囲は地上6階～地上10階部分 |
| 国道16号 | 金沢区瀬戸4458番地2外 | 泉ビル | 店舗・事務所 | 3-2 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨造建築物の耐震診断指針」(1996年版、2011年版) | Is | 0.06 | q | 0.26 | | | |
| 国道16号 | 金沢区瀬戸4399番地1外 | ドルミ金沢八景 | 共同住宅 | 5-3 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版、2017年版) | Is/Iso | 1.01 | $C_{T1} \cdot S_D$ | 0.61 | | | |
| 国道133号 | 中区弁天通六丁目85番地外 | 宇徳ビルディング | 事務所 | 5-5 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(1997年版)【充腹】 | Is/Iso | 1.05 | $C_1 \cdot S_D$ | 0.25 | | | |
| 国道133号 | 中区本町五丁目48番地外 | あいおいニッセイ同和損保横浜ビル | 事務所 | 5-5 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(1997年版)【充腹】 | Is/Iso | 1.00 | $C_1 \cdot S_D$ | 0.25 | | | |
| 国道133号 | 中区本町四丁目43番地外 | A-PLACE馬車道 | ヘルスクラブ・事務所 | 5-4 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(1983年版) | Is/Iso | 1.08 | - | - | | | |
| 国道133号 | 中区本町三丁目28番地2外 | 一般社団法人横浜銀行協会 | 事務所 | 5-3 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版、2017年版) | Is/Iso | 1.02 | $C_{T1} \cdot S_D$ | 0.68 | | | |
| 国道133号 | 中区本町三丁目33番地外 | 日土地横浜ビル | | | | | | | | | | |
| | | 本館建物 | 事務所 | 5-5 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(1997年版)【非充腹】 | Is/Iso | 1.01 | $C_1 \cdot S_D$ | 0.48 | | | 耐震診断の範囲は地上1階～地上5階部分 |
| | | | | 15 | 建築物の構造耐力上主要な部分が昭和56年6月1日以降におけるある時点の建築基準法(昭和25年法律第201号)並びにこれに基づく命令及び条例の規定(構造耐力に係る部分(構造計算にあつては、地震に係る部分に限る。))に限る。)に適合するものであることを確認する方法 | 確認できる | 確認できる | - | - | | | 耐震診断の範囲は地上6階部分 |
| 増築建物 | 事務所 | 5-3 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版、2017年版) | Is/Iso | 1.03 | $C_{T1} \cdot S_D$ | 0.41 | | | | | |
| 国道133号 | 中区本町三丁目27番地1外 | 三菱UFJ銀行 横浜支店 | 銀行・事務所 | 5-2 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(1990年版) | Is/Iso | 1.08 | $C_1 \cdot S_D$ | 0.66 | | | |
| 国道133号 | 中区本町三丁目24番地2 | ニュー本町ビル | 店舗・事務所 | 5-6 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2009年版)【非充腹】 | Is/Iso | 0.57 | $C_{T1} \cdot S_D$ | 0.33 | | | |
| 国道133号 | 中区本町三丁目24番地1外 | 本町中央ビル | 店舗・事務所 | 5-6 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2009年版)【非充腹】 | Is/Iso | 0.46 | $C_{T1} \cdot S_D$ | 0.29 | | | |

| 前面道路名 | 建築物の位置 | 建物名称 | 用途 | 耐震診断の方法の名称 | 構造耐力上主要な部分の地震に対する安全性の評価の結果 | | | 耐震改修等の予定 (耐震性が確保されているものには斜線を引いています。) | | 備考 |
|-----------------|---|---------------|-------------|---|--|--------------------|--------------------|---|---------------------|--|
| | | | | | | | | 内容 | 実施時期 | |
| 国道133号 | 中区本町二丁目19番地 | 弁護士ビル | 店舗・事務所 | 5-6 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2009年版)【充腹】 | Is/Iso | 1.33 | $C_{TU} \cdot S_D$ | 0.86 | 耐震診断の範囲は地上1階部分 |
| | | | | 3-2 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨造建築物の耐震診断指針」(1996年版、2011年版) | Is | 0.44 | q | 0.74 | 耐震診断の範囲は地上2階～地上9階部分 |
| 国道133号 | 中区本町二丁目18番地 | 横浜Hビル | 店舗・事務所 | 5-3 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版、2017年版) | Is/Iso | 0.41 | $C_{TU} \cdot S_D$ | 0.21 | |
| 国道133号 | 中区本町二丁目20番地 | 三井住友銀行 横浜支店 | 銀行 | 4-2 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第1次診断法」により想定する地震動に対して所要の耐震性を確保していることを確認する方法 | Is/Iso | 1.08 | - | - | |
| 国道133号 | 中区本町一丁目5番地1外 | 西田ビル | 店舗・事務所 | 5-6 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2009年版)【非充腹】 | Is/Iso | 0.83 | $C_{TU} \cdot S_D$ | 0.09 | |
| 国道133号 | 中区本町一丁目7番地 | 東ビル(アズマビル) | 事務所 | 5-3 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版、2017年版) | Is/Iso | 0.38 | $C_{TU} \cdot S_D$ | 0.30 | 耐震改修又は建替え予定 (2020年12月着工～2021年12月完了) |
| 国道133号 | 中区本町一丁目2番地外 | 日本経済新聞社横浜支局ビル | 事務所 | 別表1-2 | 指針第1第二号に定める建築物の耐震診断の方法 | Is | 0.60 | q | 1.99 | |
| 国道133号 | 中区日本大通9番地 | 横浜法務合同庁舎(別館) | 庁舎 | 6 | 一般財団法人建築保全センターによる「官庁施設の総合耐震診断基準」 | GIs | 1.03 | - | - | |
| 国道133号 | 中区日本大通5番地3 | 日本郵便横浜港郵便局 | 郵便局舎 | 5-6 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2009年版)【充腹】 | Is/Iso | 1.21 | $C_{TU} \cdot S_D$ | 0.58 | |
| 国道133号 | 中区海岸通1丁目1番地 | 横浜貿易会館 | | | | | | | | |
| | | 新築棟 | 店舗・事務所 | 5-3 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版、2017年版) | Is/Iso | 1.06 | $C_{TU} \cdot S_D$ | 0.49 | |
| | | 増築棟 | 店舗・事務所 | 5-3 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版、2017年版) | Is/Iso | 1.03 | $C_{TU} \cdot S_D$ | 0.64 | |
| 国道246号 | 青葉区荏田町字池尻1236番地7 | 東急江田駅前ドエリソグ | 共同住宅・店舗 | 5-6 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2009年版)【非充腹】 | Is/Iso | 0.51 | $C_{TU} \cdot S_D$ | 0.24 | 耐震診断の範囲は地上1階～地上3階部分 耐震改修予定(時期未定) |
| | | | | 5-3 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版、2017年版) | Is/Iso | 0.32 | $C_{TU} \cdot S_D$ | 0.22 | 耐震診断の範囲は地上4階～地上10階部分 |
| 国道246号 | 青葉区荏田西一丁目1番地10 | 江田ハイム | 共同住宅・事務所 | 5-3 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版、2017年版) | Is/Iso | 1.01 | $C_{TU} \cdot S_D$ | 0.36 | |
| 国道246号 | 青葉区市ケ尾町1161番地14外 | アーバンプラザ | 共同住宅・店舗・事務所 | 5-6 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2009年版)【充腹】 | Is/Iso | 0.95 | $C_{TU} \cdot S_D$ | 0.29 | 耐震診断の範囲は地下1階～地上5階部分 耐震改修予定(時期未定) |
| | | | | 3-2 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨造建築物の耐震診断指針」(1996年版、2011年版) | Is | 0.07 | q | 0.30 | 耐震診断の範囲は地上6階鉄骨造部分 耐震改修予定(時期未定) |
| | | | | 11 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存壁式プレキャスト鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断指針」に定める第1次診断法により想定する地震動に対して所要の耐震性を確保していることを確認する方法 | Is/Iso | 1.80 | - | - | 耐震診断の範囲は地上6階EVシャフト部分 |
| 国道246号 | 青葉区市ケ尾町1157番地1 | 東急ドエル市が尾アネックス | 共同住宅 | 5-6 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2009年版)【充腹】 | Is/Iso | 0.85 | $C_{TU} \cdot S_D$ | 0.43 | 耐震診断の範囲は地上1階～地上2階部分 崖地による地形係数G=1.1及び震動特性係数Rt=0.945よりIso=0.63、 $C_{TU} \cdot S_D \geq 0.26$ |
| | | | | 5-6 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2009年版)【非充腹】 | Is/Iso | 0.65 | $C_{TU} \cdot S_D$ | 0.32 | 耐震診断の範囲は地上3階～地上11階部分 崖地による地形係数G=1.1及び震動特性係数Rt=0.945よりIso=0.63、 $C_{TU} \cdot S_D \geq 0.30$ |
| 国道246号 | 青葉区市ケ尾町1162番地1 | ファミリーコーポ市ケ尾 | 共同住宅・店舗・事務所 | 5-6 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2009年版)【非充腹】 | Is/Iso | 1.52 | $C_{TU} \cdot S_D$ | 0.78 | 耐震診断の範囲は地上1階部分 |
| | | | | 3-2 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨造建築物の耐震診断指針」(1996年版、2011年版) | Is | 0.20 | q | 0.83 | 耐震改修検討中 耐震診断の範囲は地上2階～地上10階部分 |
| 国道246号 | 青葉区市ケ尾町1154番地 | 市ケ尾プラザビル | | | | | | | | |
| | | Aゾーン | 共同住宅・店舗 | 5-6 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2009年版)【非充腹】 | Is/Iso | 0.43 | $C_{TU} \cdot S_D$ | 0.20 | 耐震診断の範囲はA棟地上2階～地上5階部分 |
| | | | | 5-3 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版、2017年版) | Is/Iso | 0.45 | $C_{TU} \cdot S_D$ | 0.28 | 耐震診断の範囲はA棟地上6階～地上11階部分 |
| | | Bゾーン | 共同住宅・店舗 | 5-6 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2009年版)【非充腹】 | Is/Iso | 0.33 | $C_{TU} \cdot S_D$ | 0.17 | 耐震診断の範囲はB棟地上2階～地上6階部分 |
| 5-3 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版、2017年版) | | | Is/Iso | 0.45 | $C_{TU} \cdot S_D$ | 0.28 | 耐震診断の範囲はB棟地上7階～地上12階部分 | | |
| | Cゾーン | 共同住宅・店舗 | 5-6 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2009年版)【非充腹】 | Is/Iso | 0.36 | $C_{TU} \cdot S_D$ | 0.29 | 耐震診断の範囲は地下1階～地上1階部分 | |
| 国道246号 | 青葉区藤が丘一丁目15番地5 | 藤が丘パークハウス | | | | | | | | |
| | | A棟 | 共同住宅 | 5-3 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版、2017年版) | Is/Iso | 0.43 | $C_{TU} \cdot S_D$ | 0.32 | 耐震改修検討中(実施時期未定) |
| | | B棟 | 共同住宅 | 5-3 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版、2017年版) | Is/Iso | 0.45 | $C_{TU} \cdot S_D$ | 0.27 | 耐震改修検討中(実施時期未定) |
| | 渡り廊下棟 | 共同住宅 | 3-2 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨造建築物の耐震診断指針」(1996年版、2011年版) | Is | 0.42 | q | 1.42 | 耐震改修検討中(実施時期未定) | |
| 国道246号 | 青葉区藤が丘二丁目2番地13 | サンハイツ藤ヶ丘 | 共同住宅 | 5-3 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版、2017年版) | Is/Iso | 0.05 | $C_{TU} \cdot S_D$ | 0.16 | |
| 国道246号 | 青葉区青葉台一丁目5番地4 | 青葉台サンクスビル | 共同住宅・店舗 | 5-6 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2009年版)【非充腹】 | Is/Iso | 1.00 | $C_{TU} \cdot S_D$ | 0.48 | |
| 国道2号 東京丸子横浜線 | 港北区日吉四丁目387番地9外 | 月村マンションNo.6 | 共同住宅・店舗 | 5-3 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版、2017年版) | Is/Iso | 0.70 | $C_{TU} \cdot S_D$ | 0.35 | |

| 前面道路名 | 建築物の位置 | 建物名称 | 用途 | 耐震診断の方法の名称 | 構造耐力上主要な部分の地震に対する安全性の評価の結果 | | | | 耐震改修等の予定 (耐震性が確保されているものには斜線を引いています。) | | 備考 | | | | | | | |
|-----------------|--------------------------|---------------------------------|------------|------------|--|---|--------|---------------------------------|---|------|------------------------------|-----|---|--------|------|---------------------------------|------|--|
| | | | | | 内容 | 実施時期 | | | | | | | | | | | | |
| 県道2号 東京丸子横浜線 | 港北区箕輪町二丁目 698番地4 | 日吉ハイツ | | 共同住宅 | 12 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存壁式プレキャスト鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断指針」に定める第2次診断法 | Is/Iso | 1.33 | C _{TU} ・S _D | 0.77 | 耐震診断の範囲は地上1階～地上5階鉄筋コンクリート造部分 | | | | | | | |
| | | A棟 | 共同住宅 | | | | | | | | | 3-2 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨造建築物の耐震診断指針」(1996年版、2011年版) | Is | 0.61 | C _{TU} ・S _D | 2.45 | 耐震診断の範囲は地上5階鉄骨造部分 |
| | | B棟 | 共同住宅 | | | | | | | | | 12 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存壁式プレキャスト鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断指針」に定める第2次診断法 | Is/Iso | 1.58 | CTU・SD | 0.65 | |
| 県道2号 東京丸子横浜線 | 港北区綱島東二丁目 761番地1 外 | - | 居宅・店舗 | 2 | 一般財団法人日本建築防災協会による「木造住宅の耐震診断と補強方法」に定める「一般診断法」及び「精密診断法」(時刻歴応答計算による方法を除く。) | 上部構造 評点 | 0.48 | - | - | | | | | | | | | |
| 県道2号 東京丸子横浜線 | 港北区綱島東二丁目 1051番地1 | - | 居宅 | 2 | 一般財団法人日本建築防災協会による「木造住宅の耐震診断と補強方法」に定める「一般診断法」及び「精密診断法」(時刻歴応答計算による方法を除く。) | 上部構造 評点 | 0.43 | - | - | | | | | | | | | |
| 県道2号 東京丸子横浜線 | 港北区綱島東一丁目 816番地2 | 中山ビル | 居宅・店舗 | 3-2 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨造建築物の耐震診断指針」(1996年版、2011年版) | Is | 0.33 | q | 1.35 | | | | | | | | | |
| 県道2号 東京丸子横浜線 | 港北区綱島東一丁目 953番地3 | 綱島ビル | ホテル・店舗・事務所 | 5-3 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版、2017年版) | Is/Iso | 0.28 | C _{TU} ・S _D | 0.22 | | | | | | | | | |
| 県道2号 東京丸子横浜線 | 港北区榊町二丁目696 番地1 | リバーサイドマンション綱島 | 共同住宅・店舗 | 5-6 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2009年版)【充履】 | Is/Iso | 0.17 | C _{TU} ・S _D | 0.20 | | 耐震診断の範囲は地上1階～地上5階部分 | | | | | | | |
| | | | | 5-3 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版、2017年版) | Is/Iso | 0.38 | C _{TU} ・S _D | 0.25 | | 耐震診断の範囲は地上6階～地上11階部分 | | | | | | | |
| 県道2号 東京丸子横浜線 | 港北区榊町二丁目427 番地6 | - | 居宅・事務所 | 2 | 一般財団法人日本建築防災協会による「木造住宅の耐震診断と補強方法」に定める「一般診断法」及び「精密診断法」(時刻歴応答計算による方法を除く。) | 上部構造 評点 | 0.13 | - | - | | 段階的に耐震改修を実施中 | | | | | | | |
| 県道2号 東京丸子横浜線 | 港北区榊町一丁目355 番地7 | 榊町店舗付住宅 | 居宅・事務所 | 2 | 一般財団法人日本建築防災協会による「木造住宅の耐震診断と補強方法」に定める「一般診断法」及び「精密診断法」(時刻歴応答計算による方法を除く。) | 上部構造 評点 | 0.40 | - | - | | 耐震改修予定(時期未定) | | | | | | | |
| 県道2号 東京丸子横浜線 | 港北区榊町一丁目359 番地1 外 | - | 居宅・事務所 | 2 | 一般財団法人日本建築防災協会による「木造住宅の耐震診断と補強方法」に定める「一般診断法」及び「精密診断法」(時刻歴応答計算による方法を除く。) | 上部構造 評点 | 0.21 | - | - | | | | | | | | | |
| 県道2号 東京丸子横浜線 | 港北区師岡町字表谷戸 1150番地10 | - | 居宅・店舗 | 3-2 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨造建築物の耐震診断指針」(1996年版、2011年版) | Is | 0.14 | q | 0.59 | | | | | | | | | |
| | | | | 2 | 一般財団法人日本建築防災協会による「木造住宅の耐震診断と補強方法」に定める「一般診断法」及び「精密診断法」(時刻歴応答計算による方法を除く。) | 上部構造 評点 | 0.41 | - | - | | | | | | | | | |
| 県道2号 東京丸子横浜線 | 港北区師岡町字表谷戸 1148番地47 | ヒルコート師岡Ⅱ | 居宅・事務所 | 2 | 一般財団法人日本建築防災協会による「木造住宅の耐震診断と補強方法」に定める「一般診断法」及び「精密診断法」(時刻歴応答計算による方法を除く。) | 上部構造 評点 | 0.29 | - | - | | | | | | | | | |
| 県道2号 東京丸子横浜線 | 港北区師岡町字表谷戸 1160番地12 外 | 大倉山パークハイツ | | 共同住宅 | 5-3 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版、2017年版) | Is/Iso | 0.53 | C _{TU} ・S _D | 0.32 | | | | | | | | |
| | | A棟 | 共同住宅 | | | | | | | | | 5-3 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版、2017年版) | Is/Iso | 0.59 | C _{TU} ・S _D | 0.50 | 崖地による地形係数G=1.1よりIso=0.66、C _{TU} ・S _D ≥0.33 |
| | | B棟 | 共同住宅 | | | | | | | | | 5-3 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版、2017年版) | Is/Iso | 0.49 | C _{TU} ・S _D | 0.33 | 崖地による地形係数G=1.1よりIso=0.66、C _{TU} ・S _D ≥0.33 |
| 県道2号 東京丸子横浜線 | 港北区大倉山一丁目 110番地5 外 | 大倉山シュロス | 共同住宅 | 5-3 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版、2017年版) | Is/Iso | 0.68 | C _{TU} ・S _D | 0.42 | | 耐震改修検討中 一部を改修実施(1階) | | | | | | | |
| 県道2号 東京丸子横浜線 | 港北区大豆戸町字堀上 2番地1 | オークラビル | 事務所 | 3-2 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨造建築物の耐震診断指針」(1996年版、2011年版) | Is | 0.21 | q | 0.84 | | | | | | | | | |
| 県道2号 東京丸子横浜線 | 港北区大豆戸町字堀上 13番地1 外 | 吉田ビル | 店舗・事務所 | 5-3 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版、2017年版) | Is/Iso | 1.01 | C _{TU} ・S _D | 0.63 | | | | | | | | | |
| 県道2号 東京丸子横浜線 | 港北区大豆戸町26番地 1 | 港北区総合庁舎 | | 庁舎 | 5-3 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版、2017年版) | Is/Iso | 1.46 | C _{TU} ・S _D | 0.92 | | | | | | | | |
| | | 庁舎棟 | 消防署 | | | | | | | | | 5-2 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(1990年版) | Is/Iso | 1.55 | C _{TU} ・S _D | 1.17 | |
| 県道2号 東京丸子横浜線 | 港北区菊名六丁目177 番地 外 | 大倉山社宅 (旧東京簡易保険会館大倉山職員 宿舎) | 寄宿舍 | 15 | 建築物の構造耐力上主要な部分が昭和56年6月1日以降におけるある時点の建築基準法(昭和25年法律第201号)並びにこれに基づく命令及び条例の規定(構造耐力に係る部分(構造計算にあっては、地震に係る部分に限る。))に限る。)に適合するものであることを確認する方法 | 確認できる | - | - | - | | | | | | | | | |
| 県道2号 東京丸子横浜線 | 港北区菊名六丁目699 番地2 | 金子ビル | 居宅・店舗 | 3-2 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨造建築物の耐震診断指針」(1996年版、2011年版) | Is | 0.25 | q | 1.01 | | | | | | | | | |
| 県道2号 東京丸子横浜線 | 港北区菊名六丁目699 番地4 | K邸 | 居宅・店舗 | 2 | 一般財団法人日本建築防災協会による「木造住宅の耐震診断と補強方法」に定める「一般診断法」及び「精密診断法」(時刻歴応答計算による方法を除く。) | 上部構造 評点 | 0.21 | - | - | | | | | | | | | |
| 県道2号 東京丸子横浜線 | 港北区菊名六丁目699 番地6 | 敦煌ビル | 居宅・店舗・事務所 | 3-2 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨造建築物の耐震診断指針」(1996年版、2011年版) | Is | 0.18 | q | 0.73 | | | | | | | | | |
| 県道2号 東京丸子横浜線 | 港北区菊名六丁目705 番地2 | 齋藤理容店 | 居宅・店舗 | 2 | 一般財団法人日本建築防災協会による「木造住宅の耐震診断と補強方法」に定める「一般診断法」及び「精密診断法」(時刻歴応答計算による方法を除く。) | 上部構造 評点 | 0.23 | - | - | | | | | | | | | |
| 県道2号 東京丸子横浜線 | 港北区菊名六丁目704 番地4 | - | 居宅・店舗 | 2 | 一般財団法人日本建築防災協会による「木造住宅の耐震診断と補強方法」に定める「一般診断法」及び「精密診断法」(時刻歴応答計算による方法を除く。) | 上部構造 評点 | 1.09 | - | - | | | | | | | | | |
| 県道2号 東京丸子横浜線 | 港北区菊名六丁目710 番地1 外 | - | 居宅・事務所 | 3-2 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨造建築物の耐震診断指針」(1996年版、2011年版) | Is | 0.07 | q | 0.30 | | | | | | | | | |
| 県道2号 東京丸子横浜線 | 港北区菊名六丁目710 番地1 | 美容室NAOMI | 居宅・店舗 | 2 | 一般財団法人日本建築防災協会による「木造住宅の耐震診断と補強方法」に定める「一般診断法」及び「精密診断法」(時刻歴応答計算による方法を除く。) | 上部構造 評点 | 0.27 | - | - | | | | | | | | | |
| 県道2号 東京丸子横浜線 | 港北区菊名六丁目712 番地1 | コーシン菊名マンション | 共同住宅・店舗 | 5-6 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2009年版)【非充履】 | Is/Iso | 0.78 | C _{TU} ・S _D | 0.54 | | 耐震診断の範囲は地上1階～地上6階部分 | | | | | | | |
| | | | | 5-3 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版、2017年版) | Is/Iso | 1.10 | C _{TU} ・S _D | 0.66 | | 耐震診断の範囲は地上7階～地上10階部分 | | | | | | | |
| 県道2号 東京丸子横浜線 | 港北区菊名六丁目722 番地2 外 | 芝信用金庫 菊名支店 | 店舗 | 5-3 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版、2017年版) | Is/Iso | 1.03 | C _{TU} ・S _D | 0.52 | | | | | | | | | |

| 前面道路名 | 建築物の位置 | 建物名称 | 用途 | 耐震診断の方法の名称 | 構造耐力上主要な部分の地震に対する安全性の評価の結果 | | | | 耐震改修等の予定 (耐震性が確保されているものには斜線を引いています。) | | 備考 | |
|-----------------|-----------------------|----------------|-------------|--|---|--------|--------------------|--------------------|---|------|--|----------------|
| | | | | | 上部構造 評点 | | | | 内容 | 実施時期 | | |
| 県道2号 東京丸子横浜線 | 港北区菊名六丁目731 番地1 | - | 居宅・遊技場 | 一般財団法人日本建築防災協会による「木造住宅の耐震診断と補強方法」に定める「一般診断法」及び「精密診断法」(時刻歴応答計算による方法を除く。) | 上部構造 評点 | 0.32 | - | - | | | | |
| 県道2号 東京丸子横浜線 | 港北区菊名六丁目730 番地1 外 | 株式会社 横浜銀行 菊名支店 | 銀行 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版、2017年版) | Is/Iso | 1.05 | $C_{TU} \cdot S_D$ | 0.64 | | | 耐震診断の範囲は鉄筋コンクリート造部分 | |
| | | | | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨造建築物の耐震診断指針」(1996年版、2011年版) | Is | 0.63 | q | 2.54 | | | 耐震診断の範囲は鉄骨造部分 | |
| 県道2号 東京丸子横浜線 | 港北区菊名六丁目729 番地1 | - | 居宅・店舗 | 一般財団法人日本建築防災協会による「木造住宅の耐震診断と補強方法」に定める「一般診断法」及び「精密診断法」(時刻歴応答計算による方法を除く。) | 上部構造 評点 | 0.13 | - | - | | | | |
| 県道2号 東京丸子横浜線 | 港北区菊名六丁目729 番地6 | 田中ビル | 居宅・店舗 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨造建築物の耐震診断指針」(1996年版、2011年版) | Is | 0.07 | q | 0.28 | | | | |
| 県道2号 東京丸子横浜線 | 港北区菊名五丁目525 番地13 外 | 光龍ビル | 居宅・遊技場・事務所 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版、2017年版) | Is/Iso | 0.21 | $C_{TU} \cdot S_D$ | 0.13 | | | 耐震診断の範囲は地上1階～地上6階鉄筋コンクリート造部分 | |
| | | | | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨造建築物の耐震診断指針」(1996年版、2011年版) | Is | 0.03 | q | 0.13 | | | 耐震診断の範囲は地上1階～地上2階鉄骨造部分 | |
| 県道2号 東京丸子横浜線 | 港北区菊名五丁目513 番地7 外 | 菊名KSマンション | 共同住宅・事務所 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版、2017年版) | Is/Iso | 1.08 | $C_{TU} \cdot S_D$ | 0.45 | | | | |
| 県道2号 東京丸子横浜線 | 港北区菊名四丁目495 番地2 | S邸 | 居宅・事務所 | 一般財団法人日本建築防災協会による「木造住宅の耐震診断と補強方法」に定める「一般診断法」及び「精密診断法」(時刻歴応答計算による方法を除く。) | 上部構造 評点 | 0.10 | - | - | | | | |
| 県道2号 東京丸子横浜線 | 神奈川区松見町四丁目 1124番地3 | WTC菊名マンション | 共同住宅 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版、2017年版) | Is/Iso | 1.00 | $C_{TU} \cdot S_D$ | 0.66 | | | 崖地による地形係数 $G=1.1$ より $I_{so}=0.66$ 、 $C_{TU} \cdot S_D \geq 0.33$ | |
| 県道2号 東京丸子横浜線 | 神奈川区松見町四丁目 1121番地1 | 菊名キャッスル | 共同住宅 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版、2017年版) | Is/Iso | 1.66 | $C_{TU} \cdot S_D$ | 1.00 | | | | |
| 県道2号 東京丸子横浜線 | 神奈川区松見町四丁目 944番地1 | 妙蓮寺ハイツ | | | | | | | | | | |
| | | 住戸棟 | 共同住宅 | 5-6 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2009年版)【非充腹】 | Is/Iso | 1.00 | $C_{TU} \cdot S_D$ | 0.50 | | | |
| | | エントランス棟・駐車場棟 | 共同住宅 | 3-2 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨造建築物の耐震診断指針」(1996年版、2011年版) | Is | 0.89 | q | 1.20 | | | 耐震診断の範囲は地上1階部分 |
| | | | | 5-3 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版、2017年版) | Is/Iso | 1.61 | $C_{TU} \cdot S_D$ | 0.76 | | | 耐震診断の範囲は地下1階部分 |
| 県道2号 東京丸子横浜線 | 神奈川区松見町四丁目 944番地13 | 松見台ハイツ | 共同住宅・店舗 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版、2017年版) | Is/Iso | 0.30 | $C_{TU} \cdot S_D$ | 0.35 | | | | |
| 県道2号 東京丸子横浜線 | 港北区菊名三丁目155 番地3 外 | 妙蓮寺ヒコマンション | 共同住宅 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版、2017年版) | Is/Iso | 0.51 | $C_{TU} \cdot S_D$ | 0.33 | | | | |
| 県道2号 東京丸子横浜線 | 神奈川区松見町四丁目 944番地2 | 松見苑マンション | 共同住宅 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版、2017年版) | Is/Iso | 0.63 | $C_{TU} \cdot S_D$ | 0.38 | | | | |
| 県道2号 東京丸子横浜線 | 神奈川区松見町三丁目 519番地 | 松見営業所 | 通信施設所・事務所 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(1990年版) | Is/Iso | 1.01 | $C_T \cdot S_D$ | 0.64 | | | | |
| 県道2号 東京丸子横浜線 | 港北区仲手原一丁目 446番地12 | ダイヤパレス白楽 | 共同住宅 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版、2017年版) | Is/Iso | 0.81 | $C_{TU} \cdot S_D$ | 0.57 | | | | |
| 県道2号 東京丸子横浜線 | 神奈川区西大町123番 地1 | 妙蓮寺スカイマンション | 共同住宅 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版、2017年版) | Is/Iso | 1.01 | $C_{TU} \cdot S_D$ | 0.61 | | | | |
| 県道2号 東京丸子横浜線 | 神奈川区西大町113番 地9 | メゾン浦島 | 共同住宅 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版、2017年版) | Is/Iso | 0.69 | $C_{TU} \cdot S_D$ | 0.47 | | | | |
| 県道2号 東京丸子横浜線 | 神奈川区西大町53番 地12 外 | 安田ビル | 居宅・店舗 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨造建築物の耐震診断指針」(1996年版、2011年版) | Is | 0.06 | q | 0.25 | | | | |
| 県道2号 東京丸子横浜線 | 神奈川区白幡仲町48番 地9 | - | 居宅 | 一般財団法人日本建築防災協会による「木造住宅の耐震診断と補強方法」に定める「一般診断法」及び「精密診断法」(時刻歴応答計算による方法を除く。) | 上部構造 評点 | 0.09 | - | - | | | | |
| 県道2号 東京丸子横浜線 | 神奈川区白幡東町54番 地11 外 | - | 居宅 | 一般財団法人日本建築防災協会による「木造住宅の耐震診断と補強方法」に定める「一般診断法」及び「精密診断法」(時刻歴応答計算による方法を除く。) | 上部構造 評点 | 0.28 | - | - | | | | |
| 県道2号 東京丸子横浜線 | 神奈川区白幡東町54番 地9 外 | - | 居宅 | 一般財団法人日本建築防災協会による「木造住宅の耐震診断と補強方法」に定める「一般診断法」及び「精密診断法」(時刻歴応答計算による方法を除く。) | 上部構造 評点 | 0.33 | - | - | | | | |
| 県道2号 東京丸子横浜線 | 神奈川区白幡東町14番 地5 | 白樺コーポラス | 共同住宅 | 一般財団法人日本建築防災協会による「木造住宅の耐震診断と補強方法」に定める「一般診断法」及び「精密診断法」(時刻歴応答計算による方法を除く。) | 上部構造 評点 | 0.34 | - | - | | | | |
| 県道12号 横浜上麻生線 | 神奈川区西神奈川一丁 目7番地8 | ことぶきビル | 共同住宅・店舗・事務所 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2009年版)【充腹】 | Is/Iso | 0.68 | $C_{TU} \cdot S_D$ | 0.27 | | | 耐震診断の範囲は地下1階～地上3階部分 | |
| | | | | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版、2017年版) | Is/Iso | 0.40 | $C_{TU} \cdot S_D$ | 0.25 | | | 耐震診断の範囲は地上4階～地上8階部分 | |
| 県道12号 横浜上麻生線 | 神奈川区西神奈川二丁 目9番地11 | リキヨビル | 居宅・店舗・事務所 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版、2017年版) | Is/Iso | 0.85 | $C_{TU} \cdot S_D$ | 0.37 | | | | |
| 県道12号 横浜上麻生線 | 神奈川区西神奈川三丁 目1番地6 | 松田ビル | 居宅・店舗・事務所 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版、2017年版) | Is/Iso | 0.35 | $C_{TU} \cdot S_D$ | 0.27 | | | 耐震診断の範囲は地上1階～地上4階部分 | |
| | | | | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第1次診断法」により想定する地震動に対して所要の耐震性を確保していることを確認する方法 | Is/Iso | 1.12 | - | - | | | 耐震診断の範囲は塔屋階部分 | |
| 県道12号 横浜上麻生線 | 神奈川区西神奈川三丁 目4番地7 | 藤ビル | 共同住宅・店舗 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版、2017年版) | Is/Iso | 0.63 | $C_{TU} \cdot S_D$ | 0.48 | | | | |
| 県道12号 横浜上麻生線 | 神奈川区西神奈川三丁 目7番地1 | 池田ビル | 居宅・店舗・事務所 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版、2017年版) | Is/Iso | 0.35 | $C_{TU} \cdot S_D$ | 0.21 | | | | |
| 県道12号 横浜上麻生線 | 神奈川区六角橋二丁目 178番地9 | つるおかビル | 居宅・店舗・事務所 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨造建築物の耐震診断指針」(1996年版、2011年版) | Is | 0.13 | q | 0.55 | | | | |

| 前面道路名 | 建築物の位置 | 建物名称 | 用途 | 耐震診断の方法の名称 | 構造耐力上主要な部分の地震に対する安全性の評価の結果 | | | | 耐震改修等の予定 (耐震性が確保されているものには斜線を引いています。) | | 備考 |
|-----------------|--------------------------|----------------|-------------------|------------|--|------------|------|--------|---|------|------------------------------|
| | | | | | Is/Iso | CTU・SD | q | 0.47 | 内容 | 実施時期 | |
| 県道12号 横浜上麻生線 | 神奈川県六角橋一丁目 191番1 | 横浜信用金庫 六角橋支店 | 銀行 | 5-6 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2009年版)【充腹】 | Is/Iso | 1.00 | CTU・SD | 0.47 | | |
| 県道12号 横浜上麻生線 | 神奈川県六角橋一丁目 192番地16 | 双葉ビル | 居宅・事務所 | 3-2 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨造建築物の耐震診断指針」(1996年版、2011年版) | Is | 0.17 | q | 0.70 | | |
| 県道12号 横浜上麻生線 | 神奈川県六角橋一丁目 327番地1 | 横浜鉄鋼株式会社本社ビル | 居宅・事務所・倉庫 | 3-2 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨造建築物の耐震診断指針」(1996年版、2011年版) | Is | 0.15 | q | 0.64 | | 耐震改修又は建替え検討中 (2022年までに実施) |
| 県道12号 横浜上麻生線 | 神奈川県六角橋二丁目 449番地5 | 横浜六角橋共同ビル | 共同住宅・店舗 | 5-3 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版、2017年版) | Is/Iso | 1.03 | CTU・SD | 0.63 | | |
| 県道12号 横浜上麻生線 | 神奈川県六角橋六丁目 1018番地25 | エミネンス白楽 | 共同住宅・店舗 | 5-6 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2009年版)【非充腹】 | Is/Iso | 0.65 | CTU・SD | 0.31 | | |
| 県道12号 横浜上麻生線 | 神奈川県六角橋六丁目 1006番地2 | エミネンス岸根公園 | 共同住宅・店舗 | 5-3 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版、2017年版) | Is/Iso | 0.15 | CTU・SD | 0.39 | | |
| 県道12号 横浜上麻生線 | 港北区岸根町字山王山 544番地9 外 | 岸根コーポ | 共同住宅・店舗 | 5-3 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版、2017年版) | Is/Iso | 0.45 | CTU・SD | 0.32 | | |
| 県道12号 横浜上麻生線 | 港北区鳥山町字五反町 656番地 | 新横浜フラワーマンション | 共同住宅・事務所 | 5-3 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版、2017年版) | Is/Iso | 0.35 | CTU・SD | 0.26 | | |
| 県道12号 横浜上麻生線 | 港北区鳥山町字貝戸 929番地5 | 三和パレス | 共同住宅・店舗 | 5-3 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版、2017年版) | Is/Iso | 1.00 | CTU・SD | 0.62 | | |
| 県道12号 横浜上麻生線 | 港北区小机町字池土原 2556番地1 | 丸高コープ | 共同住宅・店舗 | 5-3 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版、2017年版) | Is/Iso | 1.05 | CTU・SD | 0.63 | | |
| 県道12号 横浜上麻生線 | 港北区小机町字池土原 2543番地10 外 | Sビル | | | | | | | | | |
| | | ゾーンⅠ | 共同住宅・店舗・事務所 | 3-2 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨造建築物の耐震診断指針」(1996年版、2011年版) | Is | 0.02 | q | 0.09 | | |
| | | ゾーンⅡ | 共同住宅・店舗・事務所 | 3-2 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨造建築物の耐震診断指針」(1996年版、2011年版) | Is | 0.02 | q | 0.08 | | |
| 県道12号 横浜上麻生線 | 港北区小机町字打越 1459番地23 | 正木ビル | 居宅・診療所 | 5-3 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版、2017年版) | Is/Iso | 0.83 | CTU・SD | 0.51 | | |
| 県道12号 横浜上麻生線 | 港北区小机町字池土原 2543番地8 | 泉屋第1ビル | 店舗・事務所 | 5-3 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版、2017年版) | Is/Iso | 0.38 | CTU・SD | 0.29 | | 建替え予定(時期未定) |
| 県道12号 横浜上麻生線 | 港北区小机町字打越 1493番地4 | 泉屋第2ビル | 共同住宅・店舗・事務所 | 5-3 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版、2017年版) | Is/Iso | 1.10 | CTU・SD | 0.38 | | |
| 県道12号 横浜上麻生線 | 港北区小机町字愛宕下 2541番地1 外 | 神本ビル | 居宅・店舗 | 5-3 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版、2017年版) | Is/Iso | 0.76 | CTU・SD | 0.47 | | |
| 県道12号 横浜上麻生線 | 港北区小机町字打越 1493番地3 外 | 神本第二ビル | 共同住宅・店舗 | 5-3 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版、2017年版) | Is/Iso | 0.08 | CTU・SD | 0.19 | | |
| 県道12号 横浜上麻生線 | 港北区小机町字愛宕下 2460番地1 | 小泉ビル | 居宅・店舗 | 5-3 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版、2017年版) | Is/Iso | 0.56 | CTU・SD | 0.29 | | |
| 県道12号 横浜上麻生線 | 港北区小机町字宿之前 1520番地7 外 | 松本ビル | 共同住宅・店舗 | 3-2 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨造建築物の耐震診断指針」(1996年版、2011年版) | Is | 0.24 | q | 0.97 | | |
| 県道12号 横浜上麻生線 | 港北区小机町字伊勢原 450番地3 外 | 折本屋ビル | 共同住宅・店舗・事務所 | 5-3 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版、2017年版) | Is/Iso | 1.30 | CTU・SD | 0.47 | | |
| 県道12号 横浜上麻生線 | 港北区小机町字伊勢原 455番地4 | 村岡ビル | 共同住宅・店舗 | 5-3 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版、2017年版) | Is/Iso | 0.36 | CTU・SD | 0.29 | | |
| 県道12号 横浜上麻生線 | 港北区小机町字宮原51 番地1 | 小机住吉ハイソ | 共同住宅 | 5-3 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版、2017年版) | Is/Iso | 1.32 | CTU・SD | 0.80 | | |
| 県道12号 横浜上麻生線 | 港北区小机町字宮原53 番地3 | ケーエスビル | | | | | | | | | |
| | | 住宅部 | 共同住宅・店舗 | 3-2 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨造建築物の耐震診断指針」(1996年版、2011年版) | Is | 0.45 | q | 1.38 | | |
| | | 階段室 | 共同住宅・店舗 | 3-2 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨造建築物の耐震診断指針」(1996年版、2011年版) | Is | 0.03 | q | 0.10 | | |
| 県道12号 横浜上麻生線 | 都筑区東方町字湯水沼 道上127番地1 | 河野建材店ビル | 居宅・店舗・事務所 | 5-3 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版、2017年版) | Is/Iso | 0.39 | CTU・SD | 0.31 | | |
| 県道12号 横浜上麻生線 | 都筑区東方町字湯水沼 道上57番地2 | コダマダディビル | 居宅・店舗 | 3-2 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨造建築物の耐震診断指針」(1996年版、2011年版) | Is | 0.16 | q | 0.67 | | |
| 県道12号 横浜上麻生線 | 都筑区池辺町字中里前 3573番地1 外 | MTビル横浜梅田橋 | 倉庫・事務所 | 3-2 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨造建築物の耐震診断指針」(1996年版、2011年版) | Is | 0.62 | q | 1.13 | | |
| 県道12号 横浜上麻生線 | 都筑区池辺町字中里前 3754番地1 外 | 第一カーボン株式会社製品倉庫 | 倉庫 | 3-2 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨造建築物の耐震診断指針」(1996年版、2011年版) | Is | 0.18 | q | 0.73 | | 耐震改修又は建替え検討中 (実施時期未定) |
| 県道12号 横浜上麻生線 | 都筑区池辺町字藪根 2668番地1 | 串田ビル | 居宅・共同住宅・店舗・事務所・倉庫 | 5-3 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版、2017年版) | Is/Iso | 0.36 | CTU・SD | 0.28 | | |
| 県道12号 横浜上麻生線 | 都筑区佐江戸町字宮田 1338番地1 | エンゼルハイム鴨居 | 共同住宅・店舗 | 5-3 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版、2017年版) | Is/Iso | 0.55 | CTU・SD | 0.42 | | |
| 県道12号 横浜上麻生線 | 都筑区川和町741番地 1 外 | 恒和ビル | | | | | | | | | |
| | | | 事務所 | 5-3 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版、2017年版) | Is/Iso | 0.50 | CTU・SD | 0.54 | | 耐震診断の範囲は地下1階～地上4階部分 |
| | | | | 4-1 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第1次診断法」により想定する地震動に対して所要の耐震性を確保していることを確認する方法 | Is/Iso | 1.08 | - | - | | 耐震診断の範囲は塔屋階部分 |
| 県道12号 横浜上麻生線 | 都筑区川和町字城山下 960番地1 | N邸 | 居宅 | 2 | 一般財団法人日本建築防災協会による「木造住宅の耐震診断と補強方法」に定める「一般診断法」及び「精密診断法」(時刻歴応答計算による方法を除く。) | 上部構造 評点 | 0.23 | - | - | | |
| 県道12号 横浜上麻生線 | 都筑区川和町字城山下 964番地6 外 | O邸 | 居宅・店舗 | 2 | 一般財団法人日本建築防災協会による「木造住宅の耐震診断と補強方法」に定める「一般診断法」及び「精密診断法」(時刻歴応答計算による方法を除く。) | 上部構造 評点 | 0.20 | - | - | | |
| 県道12号 横浜上麻生線 | 都筑区川和町969番地1 外 | 川和町公舎 | 共同住宅 | 12 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存壁式プレキャスト鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断指針」に定める第2次診断法 | Is/Iso | 2.58 | CTU・SD | 0.95 | | |
| 県道12号 横浜上麻生線 | 都筑区川和町字山王原 1214番地 | S邸 | | | | | | | | | |
| | | | 居宅・店舗 | 2 | 一般財団法人日本建築防災協会による「木造住宅の耐震診断と補強方法」に定める「一般診断法」及び「精密診断法」(時刻歴応答計算による方法を除く。) | 上部構造 評点 | 0.09 | - | - | | 耐震診断の範囲は地上2階部分 |
| | | | | 3-2 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨造建築物の耐震診断指針」(1996年版、2011年版) | Is | 0.09 | q | 0.36 | | 耐震診断の範囲は地上1階部分 |

| 前面道路名 | 建築物の位置 | 建物名称 | 用途 | 耐震診断の方法の名称 | 構造耐力上主要な部分の地震に対する安全性の評価の結果 | | | 耐震改修等の予定 (耐震性が確保されているものには斜線を引いています。) | | 備考 | |
|-----------------|------------------------|-----------------|-------------|------------|--|------------|------|---|------|------|-------------------------------------|
| | | | | | 内容 | 実施時期 | | | | | |
| 県道12号 横浜上麻生線 | 都筑区川和町1460番地 | 郡武邸 | 居宅 | 2 | 一般財団法人日本建築防災協会による「木造住宅の耐震診断と補強方法」に定める「一般診断法」及び「精密診断法」(時刻歴応答計算による方法を除く。) | 上部構造 評点 | 0.23 | - | - | | |
| 県道12号 横浜上麻生線 | 都筑区川和町1463番地 1 外 | 川和小学校 | 校舎 | 5-2 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(1990年版) | Is/Iso | 1.25 | C _{TU} ・S _D | 0.36 | | |
| 県道12号 横浜上麻生線 | 青葉区市ケ尾町字中里 718番地1 外 | 森ビル | 共同住宅・店舗 | 5-3 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版、2017年版) | Is/Iso | 1.04 | C _{TU} ・S _D | 0.42 | | |
| 県道12号 横浜上麻生線 | 青葉区市ケ尾町1151番地 | ライオンズマンション市ケ尾第2 | | | | | | | | | |
| | | 東棟 | 共同住宅・店舗・事務所 | 5-3 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版、2017年版) | Is/Iso | 0.21 | C _{TU} ・S _D | 0.16 | | |
| | | 西棟 | 共同住宅・店舗・事務所 | 5-3 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版、2017年版) | Is/Iso | 0.75 | C _{TU} ・S _D | 0.34 | | |
| | | 階段室棟 | 共同住宅・店舗・事務所 | 12 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存壁式プレキャスト鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断指針」に定める第2次診断法 | Is/Iso | 0.60 | C _{TU} ・S _D | 0.35 | | |
| 県道13号 横浜生田線 | 西区桜木町七丁目45番地2 | 横浜高島タウンハイツ | 共同住宅・事務所 | 5-6 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2009年版)【充履】 | Is/Iso | 0.68 | C _{TU} ・S _D | 0.35 | | 耐震診断の範囲は地上1階～地上2階部分 |
| | | | | 5-6 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2009年版)【非充履】 | Is/Iso | 0.54 | C _{TU} ・S _D | 0.26 | | 耐震診断の範囲は地上3階～地上11階部分 |
| 県道13号 横浜生田線 | 西区平沼一丁目6番地1 | ウイング横浜東口 | 事務所・倉庫 | 3-2 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨造建築物の耐震診断指針」(1996年版、2011年版) | Is | 0.06 | q | 0.13 | | |
| 県道13号 横浜生田線 | 西区南幸二丁目12番地4 外 | ストークみき | 共同住宅・店舗・事務所 | 5-6 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2009年版)【充履】 | Is/Iso | 0.76 | C _{TU} ・S _D | 0.37 | | 耐震診断の範囲は地上1階～地上5階部分 |
| | | | | 5-3 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版、2017年版) | Is/Iso | 0.63 | C _{TU} ・S _D | 0.39 | | 耐震診断の範囲は地上6階～地上9階部分 |
| | | | | 4-1 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第1次診断法」により想定する地震動に対して所要の耐震性を確保していることを確認する方法 | Is/Iso | 1.47 | - | - | | 耐震診断の範囲は屋階部分 |
| 県道13号 横浜生田線 | 保土ヶ谷区峰沢町35番地1 外 | 峰沢町市街地住宅 | 共同住宅・店舗 | 5-3 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版、2017年版) | Is/Iso | 0.68 | C _{TU} ・S _D | 0.41 | | |
| 県道13号 横浜生田線 | 港北区小机町字池土麻 2600番地46 | 窪倉電設ビル | 居宅・事務所 | 3-2 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨造建築物の耐震診断指針」(1996年版、2011年版) | Is | 1.41 | q | 1.95 | | |
| 県道13号 横浜生田線 | 港北区新羽町708番地3 | 株式会社 誠ボディショップ | 居宅・事務所 | 3-2 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨造建築物の耐震診断指針」(1996年版、2011年版) | Is | 0.10 | q | 0.42 | | |
| 県道13号 横浜生田線 | 港北区新羽町1300番地3 | 上台ビル | 居宅・事務所・駐車場 | 5-3 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版、2017年版) | Is/Iso | 1.21 | C _{TU} ・S _D | 0.57 | | |
| 県道13号 横浜生田線 | 港北区新羽町字海老ヶ 谷3574番地4 | - | 居宅 | 2 | 一般財団法人日本建築防災協会による「木造住宅の耐震診断と補強方法」に定める「一般診断法」及び「精密診断法」(時刻歴応答計算による方法を除く。) | 上部構造 評点 | 0.19 | - | - | | |
| 県道13号 横浜生田線 | 港北区新吉田町字神隠 6078番地 | W邸 | 居宅 | 3-2 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨造建築物の耐震診断指針」(1996年版、2011年版) | Is | 0.06 | q | 0.18 | | 耐震診断の範囲は地上1階部分 |
| | | | | 2 | 一般財団法人日本建築防災協会による「木造住宅の耐震診断と補強方法」に定める「一般診断法」及び「精密診断法」(時刻歴応答計算による方法を除く。) | 上部構造 評点 | 0.30 | - | - | | 耐震診断の範囲は地上2階部分 |
| 県道13号 横浜生田線 | 都筑区勝田町字丸沢 300番地3 外 | - | 居宅・倉庫 | 3-2 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨造建築物の耐震診断指針」(1996年版、2011年版) | Is | 0.28 | q | 1.14 | | |
| 県道13号 横浜生田線 | 都筑区勝田町字丸沢 294番地3 | 澤マンション | 共同住宅・事務所 | 5-3 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版、2017年版) | Is/Iso | 0.21 | C _{TU} ・S _D | 0.26 | | 耐震改修予定(2019年12月着工) |
| 県道13号 横浜生田線 | 都筑区勝田町字出口 757番地 外 | 株式会社日田工務店事務所 | 事務所 | 3-2 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨造建築物の耐震診断指針」(1996年版、2011年版) | Is | 0.17 | q | 0.68 | | 耐震改修予定(時期未定) |
| 県道13号 横浜生田線 | 都筑区大瀬町字杉ノ森 461番地1 | 横浜倉庫8号 | 倉庫 | 3-2 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨造建築物の耐震診断指針」(1996年版、2011年版) | Is | 0.29 | q | 0.46 | | |
| 県道13号 横浜生田線 | 青葉区荏田町字原根 542番地1 | 荏田電話交換センタ | 通信施設所・事務所 | 5-1 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(1977年版) | Is/Iso | 2.10 | - | - | | |
| 県道13号 横浜生田線 | 青葉区荏田町字原根 538番地 | 第一興陽ビル | 共同住宅・事務所・倉庫 | 5-3 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版、2017年版) | Is/Iso | 0.40 | C _{TU} ・S _D | 0.36 | | |
| 県道13号 横浜生田線 | 青葉区荏田町428番地 6 | 松澤ビル | 共同住宅・店舗 | 5-3 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版、2017年版) | Is/Iso | 0.60 | C _{TU} ・S _D | 0.41 | | |
| 県道13号 横浜生田線 | 青葉区荏田町424番地 1 | レジデンス辰己 | 共同住宅 | 5-3 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版、2017年版) | Is/Iso | 0.85 | C _{TU} ・S _D | 0.65 | | |
| 県道14号 鶴見溝の口線 | 鶴見区鶴見中央三丁目 2番地1 外 | 横浜鶴見共同ビル | 居宅・店舗 | 5-6 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2009年版)【非充履】 | Is/Iso | 0.31 | C _{TU} ・S _D | 0.19 | | 耐震性確保に向けて検討中(実施時期未定) |
| 県道14号 鶴見溝の口線 | 鶴見区鶴見中央三丁目 1番地3 外 | 岡崎ビル | 居宅・店舗 | 5-3 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版、2017年版) | Is/Iso | 0.38 | C _{TU} ・S _D | 0.29 | | |
| 県道14号 鶴見溝の口線 | 鶴見区鶴見中央一丁目 21番地3 外 | ニックハイム鶴見渡辺ビル第1 | 共同住宅・店舗・事務所 | 5-6 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2009年版)【充履】 | Is/Iso | 0.43 | C _{TU} ・S _D | 0.28 | | |
| 県道14号 鶴見溝の口線 | 鶴見区鶴見中央一丁目 17番地6 外 | 正木屋マンション | 共同住宅・店舗 | 5-6 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2009年版)【非充履】 | Is/Iso | 0.54 | C _{TU} ・S _D | 0.28 | 耐震改修 | 段階改修工事1回目終了 耐震診断の範囲は地上1階～地上4階部分 |
| | | | | 5-3 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版、2017年版) | Is/Iso | 0.68 | C _{TU} ・S _D | 0.43 | 耐震改修 | 段階改修工事1回目終了 耐震診断の範囲は地上5階～地上10階部分 |

| 前面道路名 | 建築物の位置 | 建物名称 | 用途 | 耐震診断の方法の名称 | 構造耐力上主要な部分の地震に対する安全性の評価の結果 | | | | 耐震改修等の予定 (耐震性が確保されているものには斜線を引いています。) | | 備考 | | | |
|-----------------|----------------------|--------------------|--------------------|------------|---|--------|---|--------------------|---|--------------------|------|--|--------------------------|---------------------|
| | | | | | | | | | 内容 | 実施時期 | | | | |
| 県道14号 鶴見溝の口線 | 鶴見区鶴見中央二丁目 470番地1 | 鶴見町第二団地3号棟 | | 3-(1)号棟 | 共同住宅 | 5-5 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(1997年版)【非充腹】 | Is/Iso | 1.08 | $C_T \cdot S_D$ | 0.65 | | | 耐震診断の範囲は地上1階～地上4階部分 |
| | | 3-(1)号棟 | 共同住宅 | 5-3 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版、2017年版) | Is/Iso | 1.21 | $C_{TU} \cdot S_D$ | 0.73 | | | | 耐震診断の範囲は地上5階～地上8階部分 | |
| | | 3-(2)号棟 | 共同住宅 | 5-5 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(1997年版)【非充腹】 | Is/Iso | 1.16 | $C_T \cdot S_D$ | 0.44 | | | | 耐震診断の範囲は地上1階～地上7階部分 | |
| | | 3-(2)号棟 | 共同住宅 | 5-2 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(1990年版) | Is/Iso | 1.53 | $C_T \cdot S_D$ | 0.92 | | | | 耐震診断の範囲は地上8階～地上11階部分 | |
| | | 3-(3)号棟 | 共同住宅 | 5-5 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(1997年版)【非充腹】 | Is/Iso | 1.00 | $C_T \cdot S_D$ | 0.34 | | | | 耐震診断の範囲は地上1階～地上7階部分 | |
| | | 3-(3)号棟 | 共同住宅 | 5-3 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版、2017年版) | Is/Iso | 1.00 | $C_{TU} \cdot S_D$ | 0.60 | | | | 耐震診断の範囲は地上8階～地上11階部分 | |
| | | 3-(4)号棟 | 共同住宅 | 5-5 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(1997年版)【非充腹】 | Is/Iso | 1.01 | $C_T \cdot S_D$ | 0.56 | | | | 耐震診断の範囲は地上1階～地上7階部分 | |
| | | 3-(4)号棟 | 共同住宅 | 5-2 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(1990年版) | Is/Iso | 1.46 | $C_T \cdot S_D$ | 0.88 | | | | 耐震診断の範囲は地上8階～地上11階部分 | |
| 県道14号 鶴見溝の口線 | 鶴見区佃野町400番地 11 | ミニオンビル | 居宅・店舗 | 5-3 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版、2017年版) | Is/Iso | 0.35 | $C_{TU} \cdot S_D$ | 0.30 | | | | | |
| 県道14号 鶴見溝の口線 | 鶴見区豊岡町383番地 2 | ミカドマンション | 共同住宅・店舗 | 5-6 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2009年版)【非充腹】 | Is/Iso | 0.27 | $C_{TU} \cdot S_D$ | 0.16 | | | | | |
| 県道14号 鶴見溝の口線 | 鶴見区佃野町420番地 4 | 水口ビル | 共同住宅・診療所 | 5-3 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版、2017年版) | Is/Iso | 0.71 | $C_{TU} \cdot S_D$ | 0.30 | | | | | |
| 県道14号 鶴見溝の口線 | 鶴見区豊岡町383番地 9 外 | かながわ信用金庫 鶴見支店 | 銀行 | 5-6 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2009年版)【充腹】 | Is/Iso | 1.16 | $C_{TU} \cdot S_D$ | 0.55 | | | | 耐震診断の範囲は地上1階～地上2階部分 | |
| | | | | 3-2 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨造建築物の耐震診断指針」(1996年版、2011年版) | Is | 0.62 | q | 1.09 | | | | 耐震診断の範囲は地上3階部分 | |
| 県道21号 横浜鎌倉線 | 南区吉野町4丁目17番 地 | 佐伯ビル | 共同住宅・診療 所・事務所 | 5-3 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版、2017年版) | Is/Iso | 0.45 | $C_{TU} \cdot S_D$ | 0.34 | | | | | |
| 県道21号 横浜鎌倉線 | 南区吉野町四丁目20番 地8 | 福田ビル | 共同住宅・店舗 | 3-2 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨造建築物の耐震診断指針」(1996年版、2011年版) | Is | 0.12 | q | 0.47 | | | | 耐震改修予定(実施時期未 定) | |
| 県道21号 横浜鎌倉線 | 南区吉野町四丁目18番 地2 外 | - | 共同住宅・事務所 | 5-3 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版、2017年版) | Is/Iso | 0.70 | $C_{TU} \cdot S_D$ | 0.42 | | | | | |
| 県道21号 横浜鎌倉線 | 南区吉野町五丁目22番 地17 外 | 朝日ヶ丘ニュースカイマンション | 共同住宅・店舗 | 5-6 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2009年版)【非充腹】 | Is/Iso | 0.26 | $C_{TU} \cdot S_D$ | 0.23 | | | | 耐震診断の範囲は地上1階～ 地上5階部分 | |
| | | | | 5-3 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版、2017年版) | Is/Iso | 0.53 | $C_{TU} \cdot S_D$ | 0.35 | | | | 耐震診断の範囲は地上6階～ 地上11階部分 | |
| 県道21号 横浜鎌倉線 | 南区吉野町五丁目27番 地7 | シャトレー吉野町 | 共同住宅・店舗 | 5-6 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2009年版)【非充腹】 | Is/Iso | 0.31 | $C_{TU} \cdot S_D$ | 0.14 | | | | | |
| 県道21号 横浜鎌倉線 | 南区宮元町一丁目17番 地2 | 福島ビル | 共同住宅・店舗 | 5-3 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版、2017年版) | Is/Iso | 0.71 | $C_{TU} \cdot S_D$ | 0.47 | | | | | |
| 県道21号 横浜鎌倉線 | 南区宮元町一丁目14番 地 | サンワビル | 共同住宅・店舗・ 事務所 | 5-3 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版、2017年版) | Is/Iso | 0.66 | $C_{TU} \cdot S_D$ | 0.41 | | | | | |
| 県道21号 横浜鎌倉線 | 南区宮元町一丁目24番 地3 外 | 鈴蘭ビル | 共同住宅・店舗・ 事務所 | 5-3 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版、2017年版) | Is/Iso | 0.11 | $C_{TU} \cdot S_D$ | 0.07 | | | | | |
| 県道21号 横浜鎌倉線 | 南区宮元町二丁目32番 地1 | インシー蒔田ビル | 居宅・事務所 | 5-3 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版、2017年版) | Is/Iso | 0.78 | $C_{TU} \cdot S_D$ | 0.48 | | | | | |
| 県道21号 横浜鎌倉線 | 南区宮元町四丁目93番 地 | 山本商店ビル | 共同住宅・店舗・ 事務所・倉庫 | 5-3 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版、2017年版) | Is/Iso | 1.06 | $C_{TU} \cdot S_D$ | 0.35 | | | | | |
| 県道21号 横浜鎌倉線 | 南区通町二丁目35番地 | 株式会社りそな銀行 弘明寺支店 | 銀行 | 5-3 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版、2017年版) | Is/Iso | 1.16 | $C_{TU} \cdot S_D$ | 0.73 | | | | | |
| 県道21号横浜鎌倉 倉線 | 南区通町二丁目39番地 12 | ライオンズマンション通町 | | A棟 | 共同住宅・店舗・ 事務所 | 5-3 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版) | Is/Iso | 0.24 | $C_{TU} \cdot S_D$ | 0.27 | | | |
| | | B棟 | 共同住宅・店舗・ 事務所 | 5-3 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版) | Is/Iso | 0.78 | $C_{TU} \cdot S_D$ | 0.10 | | | | | |
| 県道21号 横浜鎌倉線 | 南区通町四丁目103番 地2 | 横浜信用金庫 弘明寺支店 | 銀行 | 15 | 建築物の構造耐力上主要な部分が昭和56年6月1日以降におけるある時点の建築基準法(昭和25年法律第201号)並びにこれに基づく命令及び条例の規定(構造耐力に係る部分(構造計算にあっては、地震に係る部分に限る。))に適合するものであることを確認する方法 | 確認できる | 確認できる | - | - | | | | | |

| 前面道路名 | 建築物の位置 | 建物名称 | 用途 | 耐震診断の方法の名称 | 構造耐力上主要な部分の地震に対する安全性の評価の結果 | | | | 耐震改修等の予定 (耐震性が確保されているものには斜線を引いています。) | | 備考 |
|----------------|---------------------|---------------|-------------------|------------|---|--------|------|--------------------|---|------|--|
| | | | | | | | | | 内容 | 実施時期 | |
| 県道21号 横浜鎌倉線 | 南区大岡二丁目730番地5 | 第一浅岡ビル | | | | | | | | | |
| | | A棟 | 居宅・共同住宅・店舗・事務所・倉庫 | 5-3 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版、2017年版) | Is/Iso | 0.54 | $C_{TU} \cdot S_D$ | 0.40 | | |
| | | B棟 | 居宅・共同住宅・店舗・事務所・倉庫 | 5-3 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版、2017年版) | Is/Iso | 0.35 | $C_{TU} \cdot S_D$ | 0.26 | | |
| 県道21号 横浜鎌倉線 | 南区大岡二丁目980番地1 外 | 第二浅岡ビル | | | | | | | | | |
| | | A棟 | 共同住宅・店舗・事務所 | 5-3 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版、2017年版) | Is/Iso | 0.50 | $C_{TU} \cdot S_D$ | 0.33 | | |
| | | B棟 | 共同住宅・店舗・事務所 | 5-3 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版、2017年版) | Is/Iso | 0.48 | $C_{TU} \cdot S_D$ | 0.36 | | |
| 県道21号 横浜鎌倉線 | 南区大岡二丁目994番地3 | 弘明寺フラワーマンション | 共同住宅・診療所 | 5-3 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版、2017年版) | Is/Iso | 0.79 | $C_{TU} \cdot S_D$ | 0.48 | | 耐震改修予定(時期未定) |
| 県道21号 横浜鎌倉線 | 南区大岡二丁目2331番地4 | 海本ビル | 店舗・事務所 | 5-3 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版、2017年版) | Is/Iso | 0.53 | $C_{TU} \cdot S_D$ | 0.40 | | |
| 県道21号 横浜鎌倉線 | 南区中里一丁目56番地1 | 東横ビル | 事務所 | 3-2 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨造建築物の耐震診断指針」(1996年版、2011年版) | Is | 0.14 | q | 0.56 | | |
| 県道21号 横浜鎌倉線 | 南区別所一丁目6番地1 | ストークマンション上大岡 | | | | | | | | | |
| | | A棟 | 共同住宅・店舗 | 5-3 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版、2017年版) | Is/Iso | 0.50 | $C_{TU} \cdot S_D$ | 0.30 | | |
| | | B棟 | 共同住宅・事務所 | 5-3 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版、2017年版) | Is/Iso | 1.06 | $C_{TU} \cdot S_D$ | 0.48 | | |
| 県道21号 横浜鎌倉線 | 南区別所一丁目23番地1 | 第一スカイハイム | | | | | | | | | |
| | | | 共同住宅・店舗・事務所 | 5-6 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2009年版)【非充腹】 | Is/Iso | 0.05 | $C_{TU} \cdot S_D$ | 0.12 | | 耐震診断の範囲は地上1階～地上5階部分 |
| | | | 共同住宅・店舗・事務所 | 5-3 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版、2017年版) | Is/Iso | 0.28 | $C_{TU} \cdot S_D$ | 0.22 | | 耐震診断の範囲は地上6階～地上10階部分 |
| 県道21号 横浜鎌倉線 | 港南区最戸一丁目45番地1 外 | 第二スカイハイム | | | | | | | | | |
| | | | 共同住宅・店舗・事務所 | 5-6 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2009年版)【非充腹】 | Is/Iso | 0.37 | $C_{TU} \cdot S_D$ | 0.09 | | 耐震診断の範囲は地上1階～地上6階部分 |
| | | | 共同住宅・店舗・事務所 | 5-3 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版、2017年版) | Is/Iso | 0.40 | $C_{TU} \cdot S_D$ | 0.26 | | 耐震診断の範囲は地上7階～地上11階部分 |
| 県道21号 横浜鎌倉線 | 港南区最戸一丁目42番地1 | 最戸ビル | 共同住宅・店舗・事務所 | 5-3 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版、2017年版) | Is/Iso | 0.70 | $C_{TU} \cdot S_D$ | 0.34 | | |
| 県道21号 横浜鎌倉線 | 港南区最戸一丁目38番地1 外 | 最戸町分譲共同ビル | 共同住宅・店舗・事務所 | 5-3 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版、2017年版) | Is/Iso | 0.53 | $C_{TU} \cdot S_D$ | 0.32 | | |
| 県道21号 横浜鎌倉線 | 港南区上大岡西一丁目1786番地1 外 | 吉田ビル | 居宅・店舗 | 3-2 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨造建築物の耐震診断指針」(1996年版、2011年版) | Is | 0.11 | q | 0.45 | | 耐震改修にあたりアスベストの対策を全階において検討を要す 耐震改修予定(時期未定) |
| 県道21号 横浜鎌倉線 | 港南区上大岡西一丁目1786番地1 外 | 第3太蔵ビル | 店舗・事務所 | 5-3 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版、2017年版) | Is/Iso | 1.05 | $C_{TU} \cdot S_D$ | 0.36 | | |
| 県道21号 横浜鎌倉線 | 港南区上大岡西一丁目31番地6 外 | 第5太蔵ビル | 店舗・事務所 | 5-3 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版、2017年版) | Is/Iso | 0.83 | $C_{TU} \cdot S_D$ | 0.35 | | |
| 県道21号 横浜鎌倉線 | 港南区上大岡西一丁目55番地8 外 | ウスイビル | 診療所・事務所 | 3-2 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨造建築物の耐震診断指針」(1996年版、2011年版) | Is | 0.68 | q | 1.31 | | |
| 県道21号 横浜鎌倉線 | 港南区上大岡西一丁目55番地1 外 | ニューパース上大岡 | | | | | | | | | |
| | | ニューパース上大岡・桂ビル | 共同住宅・店舗・事務所 | 5-6 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2009年版)【充腹】 | Is/Iso | 0.53 | $C_{TU} \cdot S_D$ | 0.26 | | |
| | | 桂ビル | 店舗・事務所 | 5-3 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版、2017年版) | Is/Iso | 1.51 | $C_{TU} \cdot S_D$ | 0.48 | | |
| 県道21号 横浜鎌倉線 | 港南区上大岡西一丁目57番地20 | 菅沼ビル | 店舗・事務所 | 3-2 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨造建築物の耐震診断指針」(1996年版、2011年版) | Is | 0.22 | q | 0.39 | | |
| 県道21号 横浜鎌倉線 | 港南区上大岡西一丁目217番地1 | 上大岡エントランスビル | 店舗・事務所 | 5-3 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版、2017年版) | Is/Iso | 0.76 | $C_{TU} \cdot S_D$ | 0.31 | | この建物は上大岡駅前の再開発事業区域内のため、再開発の計画を見据えて耐震化を検討します。 |
| 県道21号 横浜鎌倉線 | 港南区上大岡西一丁目221番地5 外 | 富士ショッピングセンター | 店舗 | 別表1-2 | 指針第1第二号に定める建築物の耐震診断の方法 | Is | 0.69 | q | 2.45 | | |
| 県道21号 横浜鎌倉線 | 港南区上大岡西二丁目377番地1 | 福嶋ビル | 店舗 | 5-3 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版、2017年版) | Is/Iso | 0.71 | $C_{TU} \cdot S_D$ | 0.32 | | |
| 県道21号 横浜鎌倉線 | 港南区上大岡西二丁目375番地3 外 | 三菱UFJ銀行 上大岡支店 | 銀行・事務所 | 5-2 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(1990年版) | Is/Iso | 1.01 | $C_T \cdot S_D$ | 0.85 | | |
| 県道21号 横浜鎌倉線 | 港南区上大岡西二丁目370番地1 | 上大岡須藤ビル | 店舗・事務所 | 5-3 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版、2017年版) | Is/Iso | 1.05 | $C_{TU} \cdot S_D$ | 0.41 | | |
| 県道21号 横浜鎌倉線 | 港南区上大岡西二丁目339番地9 | GSハイム上大岡 | 共同住宅・店舗 | 5-3 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版、2017年版) | Is/Iso | 0.69 | $C_{TU} \cdot S_D$ | 0.43 | | |
| 県道21号 横浜鎌倉線 | 港南区上大岡西二丁目362番地1 | MKファーストビル | 店舗・事務所 | 5-3 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版、2017年版) | Is/Iso | 1.00 | $C_{TU} \cdot S_D$ | 0.61 | | |
| 県道21号 横浜鎌倉線 | 港南区上大岡西二丁目359番地1 外 | プラザ京神ビル | 居宅・店舗・事務所 | 5-3 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版、2017年版) | Is/Iso | 1.13 | $C_{TU} \cdot S_D$ | 0.47 | | |
| 県道21号 横浜鎌倉線 | 港南区上大岡西二丁目364番地1 外 | MK第2ビル | 店舗・事務所 | 5-3 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版、2017年版) | Is/Iso | 0.44 | $C_{TU} \cdot S_D$ | 0.27 | | |
| 県道21号 横浜鎌倉線 | 港南区上大岡西二丁目356番地1 外 | シャンローゼ上大岡 | 共同住宅・店舗 | 5-3 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版、2017年版) | Is/Iso | 0.56 | $C_{TU} \cdot S_D$ | 0.31 | | |

| 前面道路名 | 建築物の位置 | 建物名称 | 用途 | 耐震診断の方法の名称 | 構造耐力上主要な部分の地震に対する安全性の評価の結果 | | | | 耐震改修等の予定 (耐震性が確保されているものには斜線を引いています。) | | 備考 |
|-----------------------|------------------------|------------------------------|----------|------------|---|---|---------------------------------|---------------------------------|---|------|--|
| | | | | | Is/Iso | 1.65 | C _{TU} ・S _D | 0.30 | 内容 | 実施時期 | |
| 県道21号 横浜鎌倉線 | 港南区日野一丁目1190 番地 外 | 港南スポーツセンター | スポーツセンター | 5-2 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(1990年版) | Is/Iso | 1.65 | C _{TU} ・S _D | 0.30 | | |
| 県道21号 横浜鎌倉線 | 港南区日野二丁目1227 番地7 外 | 浮塩ビル | 既存棟 | 事務所 | 3-2 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨造建築物の耐震診断指針」(1996年版、2011年版) | Is | 0.02 | q | 0.08 | |
| | | | 増築棟 | 事務所 | 3-2 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨造建築物の耐震診断指針」(1996年版、2011年版) | Is | 0.13 | q | 0.53 | |
| 県道21号 横浜鎌倉線 | 港南区日野五丁目1327 番地1 外 | ライオンズマンション上大岡 | 共同住宅・店舗 | 5-3 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版) | Is/Iso | 0.42 | C _{TU} ・S _D | 0.26 | | |
| 県道21号 横浜鎌倉線 | 港南区日野南一丁目 5283番地1 | 港南台フラワーマンション | 共同住宅・店舗 | 5-3 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版、2017年版) | Is/Iso | 0.37 | C _{TU} ・S _D | 0.22 | | |
| 県道21号 横浜鎌倉線 | 港南区日野九丁目6104 番地3 | メゾン港南台 | 共同住宅・店舗 | 5-6 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2009年版)【非充腹】 | Is/Iso | 0.44 | C _{TU} ・S _D | 0.20 | | 耐震診断の範囲は地上1階～地上3階部分 |
| | | | | 5-3 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版、2017年版) | Is/Iso | 0.50 | C _{TU} ・S _D | 0.12 | | 耐震診断の範囲は地上4階～地上7階部分 |
| 県道21号 横浜鎌倉線 | 港南区港南台四丁目38 番地2 | 株式会社ククシマ 工場 | 工場 | 3-2 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨造建築物の耐震診断指針」(1996年版、2011年版) | Is | 0.60 | q | 1.13 | | |
| 県道21号 横浜鎌倉線 | 栄区公田町字権郷250 番地1 | 第1マルモビル | 共同住宅・寄宿舎 | 5-3 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版、2017年版) | Is/Iso | 0.23 | C _{TU} ・S _D | 0.27 | | |
| 県道22号 横浜伊勢原線 | 港南区下永谷五丁目 2052番地14 | 矢崎設備・事務所併用住宅 | 居宅・事務所 | 5-3 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版、2017年版) | Is/Iso | 0.70 | C _{TU} ・S _D | 0.42 | | 耐震診断の範囲は地上1階～地上2階部分 |
| | | | | 3-2 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨造建築物の耐震診断指針」(1996年版、2011年版) | Is | 0.03 | q | 0.12 | | 耐震診断の範囲は地上3階部分 |
| 県道22号 横浜伊勢原線 | 港南区下永谷町2009番 地23 | 金子邸 | 居宅 | 2 | 一般財団法人日本建築防災協会による「木造住宅の耐震診断と補強方法」に定める「一般診断法」及び「精密診断法」(時刻歴応答計算による方法を除く。) | 上部構造 評点 | 0.21 | - | - | | |
| 県道22号 横浜伊勢原線 | 戸塚区舞岡町字西根 3656番地2 外 | スギヤマビル | 事務所・作業所 | 3-2 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨造建築物の耐震診断指針」(1996年版、2011年版) | Is | 0.16 | q | 0.67 | | |
| 県道22号 横浜伊勢原線 | 戸塚区舞岡町字西根 3694番地9 外 | 金子ビル | 共同住宅・店舗 | 5-3 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版、2017年版) | Is/Iso | 1.09 | C _{TU} ・S _D | 0.43 | | |
| 県道22号 横浜伊勢原線 | 戸塚区舞岡町字杉ヶ崎 236番地3 | 細木舞岡ハイツ | 共同住宅 | 5-3 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版、2017年版) | Is/Iso | 0.41 | C _{TU} ・S _D | 0.33 | | |
| 県道22号 横浜伊勢原線 | 戸塚区舞岡町字笹井下 102番地1 | - | 居宅・店舗 | 2 | 一般財団法人日本建築防災協会による「木造住宅の耐震診断と補強方法」に定める「一般診断法」及び「精密診断法」(時刻歴応答計算による方法を除く。) | 上部構造 評点 | 0.44 | - | - | | |
| 県道22号 横浜伊勢原線 | 戸塚区舞岡町104番地 7 | - | 居宅 | 2 | 一般財団法人日本建築防災協会による「木造住宅の耐震診断と補強方法」に定める「一般診断法」及び「精密診断法」(時刻歴応答計算による方法を除く。) | 上部構造 評点 | 0.13 | - | - | | |
| 県道22号 横浜伊勢原線 | 戸塚区舞岡町字笠井下 104番地1 | 鳥海邸 | 居宅・店舗 | 2 | 一般財団法人日本建築防災協会による「木造住宅の耐震診断と補強方法」に定める「一般診断法」及び「精密診断法」(時刻歴応答計算による方法を除く。) | 上部構造 評点 | 0.06 | - | - | | |
| 県道22号 横浜伊勢原線 | 戸塚区舞岡町29番地7 | 小林邸 | 居宅 | 2 | 一般財団法人日本建築防災協会による「木造住宅の耐震診断と補強方法」に定める「一般診断法」及び「精密診断法」(時刻歴応答計算による方法を除く。) | 上部構造 評点 | 0.07 | - | - | | |
| 県道22号 横浜伊勢原線 | 戸塚区舞岡町字笠井下 109番地3 外 | 壽コーポ舞岡 | 共同住宅・倉庫 | 5-3 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版、2017年版) | Is/Iso | 1.12 | C _{TU} ・S _D | 0.69 | | |
| 県道22号 横浜伊勢原線 | 戸塚区舞岡町112番地1 外 | - | 居宅・店舗 | 2 | 一般財団法人日本建築防災協会による「木造住宅の耐震診断と補強方法」に定める「一般診断法」及び「精密診断法」(時刻歴応答計算による方法を除く。) | 上部構造 評点 | 0.41 | - | - | | |
| 県道22号 横浜伊勢原線 | 戸塚区舞岡町字笠井下 29番地5 | サンハイツ舞岡 | 共同住宅 | 5-3 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版、2017年版) | Is/Iso | 1.87 | C _{TU} ・S _D | 1.14 | | |
| 県道45号 丸子中山茅ヶ崎 線 | 都筑区佐江戸町字杉崎 530番地1 | 和田テラス | 居宅・店舗 | 2 | 一般財団法人日本建築防災協会による「木造住宅の耐震診断と補強方法」に定める「一般診断法」及び「精密診断法」(時刻歴応答計算による方法を除く。) | 上部構造 評点 | 0.31 | - | - | | 耐震改修予定(時期未定) |
| 横浜市道 みなと大通り線 | 中区日本大通9番地 | 神奈川県弁護士会館 | 事務所 | 5-6 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2009年版)【充腹】 | Is/Iso | 1.01 | C _{TU} ・S _D | 0.48 | | |
| 横浜市道 みなと大通り線 | 中区弁天通一丁目1番 地 外 | 東京電力パワーグリッド株式会社 神奈川総支社 本館 | 事務所 | 5-4 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(1983年版) | Is/Iso | 1.11 | - | - | | |
| 横浜市道 みなと大通り線 | 中区太田町一丁目1番 地 外 | 神奈川住空間ビル | 事務所 | 5-3 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版、2017年版) | Is/Iso | 0.40 | C _{TU} ・S _D | 0.24 | | |
| 横浜市道 みなと大通り線 | 中区相生町一丁目15番 地 外 | 第2東商ビル | 事務所 | 5-6 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2009年版)【充腹】 | Is/Iso | 0.68 | C _{TU} ・S _D | 0.27 | | 耐震改修予定(実施時期未定) |
| 横浜市道 みなと大通り線 | 中区日本大通59番地 外 | 朝日生命 横浜ビル | 店舗・事務所 | 5-5 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(1997年版)【非充腹】 | Is/Iso | 1.66 | C _{TU} ・S _D | 1.12 | | 耐震診断の範囲は地上1階部分 |
| | | | | 3-2 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨造建築物の耐震診断指針」(1996年版、2011年版) | Is | 0.82 | q | 1.64 | | 耐震診断の範囲は地上2階～地上9階部分 |
| 横浜市道 みなと大通り線 | 中区相生町一丁目1番 地 | 梅香亭ビル | 居宅 | 5-3 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版、2017年版) | Is/Iso | 0.46 | C _{TU} ・S _D | 0.30 | | 耐震診断の範囲は地上1階～地上3階部分 地上4階以上の部分は、軽量鉄骨造となっており、部材の劣化が著しく、診断法に適用できないため地上1階～地上3階部分のみの診断とした。 |

| 前面道路名 | 建築物の位置 | 建物名称 | 用途 | 耐震診断の方法の名称 | 構造耐力上主要な部分の地震に対する安全性の評価の結果 | | | | 耐震改修等の予定 (耐震性が確保されているものには斜線を引いています。) | | 備考 | |
|-----------------|----------------|-------------|-------------|---|--|-------------------------|--------------------|--------------------|---|------|----|----------------------|
| | | | | | | | | | 内容 | 実施時期 | | |
| 横浜市道 みなと大通り線 | 中区相生町一丁目1番地2 | 第一小原ビル | 居宅・店舗 | 5-3 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版、2017年版) | Is/Iso | 0.81 | $C_{TU} \cdot S_D$ | 0.46 | | | 耐震診断の範囲は地上1階～地上4階部分 |
| | | | | 4-1 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第1次診断法」により想定する地震動に対して所要の耐震性を確保していることを確認する方法 | Is/Iso | 1.06 | - | - | | | 耐震診断の範囲は塔屋階部分 |
| 横浜市道 みなと大通り線 | 中区相生町一丁目18番地2外 | 光南ビル | 店舗・事務所 | 5-6 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2009年版)【非充腹】 | Is/Iso | 0.72 | $C_{TU} \cdot S_D$ | 0.44 | | | 耐震診断の範囲は地上1階～地上3階部分 |
| | | | | 5-3 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版、2017年版) | Is/Iso | 0.82 | $C_{TU} \cdot S_D$ | 0.50 | | | 耐震診断の範囲は地上4階～地上8階部分 |
| 横浜市道 みなと大通り線 | 中区住吉町一丁目1番地 | 第三柳下ビル | 店舗・事務所 | 5-6 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2009年版)【非充腹】 | Is/Iso | 1.06 | $C_{TU} \cdot S_D$ | 0.33 | | | |
| | | | | 3-2 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨造建築物の耐震診断指針」(1996年版、2011年版) | Is | 0.22 | q | 1.08 | | | |
| 横浜市道 みなと大通り線 | 中区常盤町一丁目2番地1外 | 関内電子ビル | 店舗・事務所 | 5-3 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版、2017年版) | Is/Iso | 1.00 | $C_{TU} \cdot S_D$ | 0.50 | | | |
| 横浜市道 みなと大通り線 | 中区常盤町一丁目7番地3外 | 横浜中央YMCA | 体育館・研修所・事務所 | 5-6 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2009年版)【充腹】 | Is/Iso | 1.00 | $C_{TU} \cdot S_D$ | 0.48 | | | |
| 横浜市道 みなと大通り線 | 中区不老町一丁目1番地12外 | 関内南口ビル | 店舗・事務所 | 5-6 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2009年版)【充腹】 | Is/Iso | 1.80 | $C_{TU} \cdot S_D$ | 0.95 | | | 耐震診断の範囲は地上1階部分 |
| | | | | 3-2 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨造建築物の耐震診断指針」(1996年版、2011年版) | Is | 0.08 | q | 0.33 | | | 耐震診断の範囲は地上2階～地上10階部分 |
| 横浜市道 みなと大通り線 | 中区不老町一丁目1番地1 | 不老町守谷ビル | 店舗・事務所 | 5-6 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2009年版)【充腹】 | Is/Iso | 1.06 | $C_{TU} \cdot S_D$ | 0.51 | | | |
| 横浜市道 みなと大通り線 | 中区翁町一丁目4番地14 | キャピタル神 | 店舗・事務所 | 5-3 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版、2017年版) | Is/Iso | 1.00 | $C_{TU} \cdot S_D$ | 0.61 | | | |
| 横浜市道 みなと大通り線 | 中区翁町一丁目1番地4外 | ロイヤル関内 | 共同住宅 | 5-6 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2009年版)【充腹】 | Is/Iso | 1.36 | $C_{TU} \cdot S_D$ | 0.44 | | | 耐震診断の範囲は地上1階～地上6階部分 |
| | | | | 5-3 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版、2017年版) | Is/Iso | 0.90 | $C_{TU} \cdot S_D$ | 0.42 | | | 耐震診断の範囲は地上7階～地上11階部分 |
| | | | 5-3 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版、2017年版) | Is/Iso | 0.48 | $C_{TU} \cdot S_D$ | 0.38 | | | | |
| | | | 3-2 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨造建築物の耐震診断指針」(1996年版、2011年版) | Is | 0.04 | q | 0.16 | | | | |
| 横浜市道 みなと大通り線 | 中区翁町一丁目3番地13外 | 小原ビル | 店舗・事務所 | 5-3 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版、2017年版) | Is/Iso | 0.35 | $C_{TU} \cdot S_D$ | 0.27 | | | 耐震診断の範囲は地上1階～地上5階部分 |
| | | | | 4-1 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第1次診断法」により想定する地震動に対して所要の耐震性を確保していることを確認する方法 | Is/Iso | 1.07 | - | - | | | 耐震診断の範囲は地上6階～地上7階部分 |
| 横浜市道 山下本牧磯子線 | 中区海岸通一丁目1番地 | 横浜第二港湾合同庁舎 | 庁舎 | 6 | 一般財団法人建築安全センターによる「官庁施設の総合耐震診断基準」 | $Qu/(\alpha \cdot Qun)$ | 0.50 | GIs | 0.50 | | | 除却予定(時期未定) |
| 横浜市道 山下本牧磯子線 | 中区山下町2番地1外 | 産業貿易センタービル | 店舗・事務所 | 5-6 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2009年版)【充腹】 | Is/Iso | 1.00 | $C_{TU} \cdot S_D$ | 0.27 | | | |
| 横浜市道 山下本牧磯子線 | 中区山下町10番地外 | ホテルニューグランド | ホテル | 4-2 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第1次診断法」により想定する地震動に対して所要の耐震性を確保していることを確認する方法 | Is/Iso | 1.01 | - | - | | | 耐震診断の範囲は北側高層5階建て部分 |
| | | | | 4-1 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第1次診断法」により想定する地震動に対して所要の耐震性を確保していることを確認する方法 | Is/Iso | 1.11 | - | - | | | 耐震診断の範囲は南側低層1・2階一体部分 |
| | | | | 3-2 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨造建築物の耐震診断指針」(1996年版、2011年版) | Is | 0.63 | q | 2.52 | | | 耐震診断の範囲は地上5階鉄骨造部分 |
| 横浜市道 山下本牧磯子線 | 中区山下町16番地 | ホテルメルパルク横浜 | ホテル | 6 | 一般財団法人建築安全センターによる「官庁施設の総合耐震診断基準」 | GIs | 1.22 | - | - | | | |
| 横浜市道 山下本牧磯子線 | 中区新山下一丁目1番地149 | T-Rビル | 共同住宅・店舗・事務所 | 3-2 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨造建築物の耐震診断指針」(1996年版、2011年版) | Is | 0.01 | q | 0.07 | | | |
| 横浜市道 山下本牧磯子線 | 中区新山下一丁目1番地42外 | アイビスハイツ山下公園 | 共同住宅・店舗 | 5-6 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2009年版)【非充腹】 | Is/Iso | 0.35 | $C_{TU} \cdot S_D$ | 0.27 | | | |
| 横浜市道 山下本牧磯子線 | 中区新山下一丁目1番地32 | NICハイム山下公園 | 共同住宅 | 5-3 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版、2017年版) | Is/Iso | 1.05 | $C_{TU} \cdot S_D$ | 0.56 | | | |

| 前面道路名 | 建築物の位置 | 建物名称 | 用途 | 耐震診断の方法の名称 | 構造耐力上主要な部分の地震に対する安全性の評価の結果 | | | | 耐震改修等の予定 (耐震性が確保されているものには斜線を引いています。) | | 備考 | |
|-----------------|--------------------|----------------|--------------|------------|--|--------|-------|--------------------|---|------|--------------|--|
| | | | | | | | | | 内容 | 実施時期 | | |
| 横浜市道 山下本牧磯子線 | 中区新山下二丁目3番地45 | 東永商事物流センター | | | | | | | | | | |
| | | 1号棟 | 共同住宅 | 5-3 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版、2017年版) | Is/Iso | 0.43 | $C_{TU} \cdot S_D$ | 0.26 | | | |
| | | 2号棟 | 共同住宅 | 5-3 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版、2017年版) | Is/Iso | 0.51 | $C_{TU} \cdot S_D$ | 0.31 | | | |
| | | 中央棟(S造棟) | 倉庫 | 3-2 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨造建築物の耐震診断指針」(1996年版、2011年版) | Is | 0.06 | q | 0.22 | | | |
| | | 中央棟(RC1棟) | 倉庫 | 5-3 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版、2017年版) | Is/Iso | 1.62 | $C_{TU} \cdot S_D$ | 0.37 | | | |
| | | 中央棟(RC2棟) | 倉庫 | 5-3 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版、2017年版) | Is/Iso | 1.13 | $C_{TU} \cdot S_D$ | 0.26 | | | |
| 横浜市道 山下本牧磯子線 | 中区小港町一丁目5番地1 | 大橋ビル | 共同住宅・事務所・駐車場 | 5-3 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版、2017年版) | Is/Iso | 0.23 | $C_{TU} \cdot S_D$ | 0.26 | | | |
| 横浜市道 山下本牧磯子線 | 中区小港町一丁目6番地13 外 | 佐藤ビル | 共同住宅・店舗・事務所 | 5-3 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版、2017年版) | Is/Iso | 0.51 | $C_{TU} \cdot S_D$ | 0.25 | | | |
| 横浜市道 山下本牧磯子線 | 中区本牧三之谷70番地1 | マンション浜六 | 共同住宅・店舗・事務所 | 5-3 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版、2017年版) | Is/Iso | 0.03 | $C_{TU} \cdot S_D$ | 0.22 | | | |
| 横浜市道 山下本牧磯子線 | 中区本牧三之谷90番地1 | 三之谷マンション | 共同住宅・事務所 | 5-3 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版、2017年版) | Is/Iso | 1.00 | $C_{TU} \cdot S_D$ | 0.61 | | | |
| 横浜市道 山下本牧磯子線 | 中区本牧間門337番地6 | サンハイツ三溪園 | | | | | | | | | | |
| | | A棟 | 共同住宅 | 5-6 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2009年版)【充腹】 | Is/Iso | 1.66 | $C_{TU} \cdot S_D$ | 0.78 | | | |
| | | B棟 | 共同住宅 | 5-6 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2009年版)【充腹】 | Is/Iso | 1.30 | $C_{TU} \cdot S_D$ | 0.53 | | | |
| | | C棟 | 共同住宅 | 5-6 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2009年版)【充腹】 | Is/Iso | 1.74 | $C_{TU} \cdot S_D$ | 0.71 | | | |
| 横浜市道 山下本牧磯子線 | 磯子区西町285番地5 | 根岸ダイヤモンドマンション | 共同住宅・店舗・倉庫 | 5-3 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版、2017年版) | Is/Iso | 0.41 | $C_{TU} \cdot S_D$ | 0.32 | | | |
| 横浜市道 山下本牧磯子線 | 磯子区西町285番地11 | 根岸駅前第2共同ビル | 共同住宅・店舗 | 5-3 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版、2017年版) | Is/Iso | 0.03 | $C_{TU} \cdot S_D$ | 0.25 | | | |
| 横浜市道 山下本牧磯子線 | 磯子区西町284番地8 外 | 根岸駅前ビル | | | | | | | | | | |
| | | A棟 | 共同住宅 | 5-6 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2009年版)【非充腹】 | Is/Iso | 0.45 | $C_{TU} \cdot S_D$ | 0.24 | | | |
| | | B棟 | 共同住宅 | 5-6 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2009年版)【非充腹】 | Is/Iso | 0.33 | $C_{TU} \cdot S_D$ | 0.19 | | | |
| | | C棟 | 共同住宅 | 5-6 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2009年版)【非充腹】 | Is/Iso | 0.40 | $C_{TU} \cdot S_D$ | 0.24 | | | |
| 横浜市道 山下本牧磯子線 | 磯子区西町195番地2 | ウィナービル | 居宅・店舗・事務所 | 5-3 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版、2017年版) | Is/Iso | 0.56 | $C_{TU} \cdot S_D$ | 0.44 | | | |
| 横浜市道 山下本牧磯子線 | 磯子区原町248番地1 外 | ライオンズマンション根岸第3 | 共同住宅・店舗 | 5-3 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版、2017年版) | Is/Iso | 1.05 | $C_{TU} \cdot S_D$ | 0.36 | | | |
| 横浜市道 山下本牧磯子線 | 磯子区原町1番地26 | フジ商ビル | 共同住宅・事務所 | 5-3 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版、2017年版) | Is/Iso | 0.33 | $C_{TU} \cdot S_D$ | 0.31 | | | |
| 横浜市道 環状2号線 | 鶴見区梶山一丁目755番地1 | ニッコーハイツ三ツ池公園 | | | | | | | | | | |
| | | A棟 | 共同住宅・車庫 | 5-3 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版、2017年版) | Is/Iso | 0.38 | $C_{TU} \cdot S_D$ | 0.25 | | | |
| | | B棟 | 共同住宅・車庫 | 5-3 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版、2017年版) | Is/Iso | 0.78 | $C_{TU} \cdot S_D$ | 0.34 | | | |
| 横浜市道 環状2号線 | 鶴見区梶山一丁目775番地3 外 | ダイヤパレス三ツ池公園 | 共同住宅 | 5-3 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版、2017年版) | Is/Iso | 1.02 | $C_{TU} \cdot S_D$ | 0.61 | | | |
| 横浜市道 環状2号線 | 鶴見区駒岡三丁目359番地1 外 | メゾン・サンワ | 共同住宅 | 5-3 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版、2017年版) | Is/Iso | 1.25 | $C_{TU} \cdot S_D$ | 0.62 | | | |
| 横浜市道 環状2号線 | 鶴見区駒岡三丁目399番地5 外 | 横浜駒岡分譲共同ビル | 共同住宅・店舗 | 5-3 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版、2017年版) | Is/Iso | 0.45 | $C_{TU} \cdot S_D$ | 0.39 | | 耐震改修予定(時期未定) | |
| 横浜市道 環状2号線 | 港北区師岡町字仲ヶ谷戸482番地3 | ハウス師岡 | 共同住宅・店舗 | 5-3 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版、2017年版) | Is/Iso | 1.06 | $C_{TU} \cdot S_D$ | 0.37 | | | |
| 横浜市道 環状2号線 | 港北区師岡町字南谷戸432番地1 外 | かもめビル | | | | | | | | | | |
| | | 本体部分 | 居宅・店舗・事務所 | 3-2 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨造建築物の耐震診断指針」(1996年版、2011年版) | Is | 0.09 | q | 0.40 | | | |
| | | 階段部分 | 階段 | 4-1 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第1次診断法」により想定する地震動に対して所要の耐震性を確保していることを確認する方法 | Is/Iso | 10.31 | - | - | | | |

| 前面道路名 | 建築物の位置 | 建物名称 | 用途 | 耐震診断の方法の名称 | 構造耐力上主要な部分の地震に対する安全性の評価の結果 | | | | 耐震改修等の予定 (耐震性が確保されているものには斜線を引いています。) | | 備考 | |
|-----------|------------------|----------------|-------------|------------|---|--------|--------------------|--------------------|---|------|----|---|
| | | | | | Is/Iso | 0.74 | $C_{TU} \cdot S_D$ | 0.45 | 内容 | 実施時期 | | |
| 横浜市道環状2号線 | 港北区師岡町字南谷戸329番地1 | パロス大倉山 | 共同住宅 | 5-3 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版、2017年版) | Is/Iso | 0.74 | $C_{TU} \cdot S_D$ | 0.45 | 耐震改修 | | 第1回部分改修工事終了 |
| 横浜市道環状2号線 | 港北区大豆戸町87番地1 | 中銀大倉山マンション | 共同住宅・店舗・事務所 | 5-3 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版、2017年版) | Is/Iso | 0.95 | $C_{TU} \cdot S_D$ | 0.57 | | | |
| 横浜市道環状2号線 | 港北区菊名七丁目988番地1 | 菊名アメニティー | 共同住宅・店舗 | 5-3 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版、2017年版) | Is/Iso | 0.48 | $C_{TU} \cdot S_D$ | 0.32 | | | |
| 横浜市道環状2号線 | 港北区新横浜二丁目3番地1 外 | 新横浜フジビューホテル 南館 | ホテル | 5-6 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2009年版)【充腹】 | Is/Iso | 1.03 | $C_{TU} \cdot S_D$ | 0.47 | | | |
| 横浜市道環状2号線 | 港南区上永谷二丁目3592番地1 | ふじ永谷ビル | 共同住宅・店舗・事務所 | 3-2 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨造建築物の耐震診断指針」(1996年版、2011年版) | Is | 0.28 | q | 1.15 | | | |
| 横浜市道環状2号線 | 港南区上永谷二丁目3437番地3 | いずみプラザ上永谷 | | | | | | | | | | |
| | | A棟 | 共同住宅・店舗 | 5-3 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版、2017年版) | Is/Iso | 0.43 | $C_{TU} \cdot S_D$ | 0.26 | | | |
| | | B棟 | 共同住宅・店舗 | 5-3 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版、2017年版) | Is/Iso | 0.47 | $C_{TU} \cdot S_D$ | 0.24 | | | |
| | | C棟 | 共同住宅・店舗 | 5-3 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版、2017年版) | Is/Iso | 0.48 | $C_{TU} \cdot S_D$ | 0.25 | | | |
| 横浜市道環状2号線 | 磯子区森三丁目555番地1 | ファミリー屏風ヶ浦 | 共同住宅・店舗 | 5-6 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2009年版)【非充腹】 | Is/Iso | 0.35 | $C_{TU} \cdot S_D$ | 0.21 | | | 段階改修工事1回目終了 震動特性係数 $R_t=0.999$ より $C_{tu} \cdot S_d \geq 0.279$ |